新京日日新聞
夕刊
十月二十七日
本紙定價 一部五錢 一ケ月壹圓 廣告料金 普通 一行 壹圓五拾錢 特別 一行 貳圓五拾錢
發行所 新京永樂町四ノ一 新京日日新聞社 電話 編輯局專用(3)三二二五 營業局專用(3)三三〇〇
發行人 十河榮忠 編輯人 松本勇 印刷人 水越內之介

最後的訓令案決し 不動既定方針に邁進

けふ三省事務當局協議會を開き 最後的の訓令を手交

【東京國通】重大使命を帶びて歸朝せる須磨總領事の報告を中心に二十四、二十六の兩日に亘り外務首腦部ならびに關係當局の協議によつて行詰りの日支交渉に對するわが方針を檢討した

結果 既定方針には何等の修正を加ふべき必要を認めないといふことに完全に意見の一致をみたよつて二十七日陸、海、外三省事務當局協議會を開き、これを報告、再確認を求め有田外相より須磨總領事に對し右の方針に基く最後的訓令を手交、須磨總領事は右訓令を携へて二十七日夜東京驛發列車で歸任の途につき二十八日神戸出帆の鹿耶丸で南京に向ひ川越大使にこれを傳達することゝなつた、すなはち今回再確認されたわが方針は

一、目下の日支交渉は未だ誠意折衝中に屬し、支那側では交渉の經過中に第三國の暗躍を誘發せんがため故意に交渉を遲延せんとする形跡なきに非ざるもわが方としてはなほ外交々渉を斷念せず、さらに一段とわが公正な要求事項の精神を徹底せしむるに努め支那側の蒙を啓き反省を促すに萬全の努力をつくすべきだ

一、帝國政府としては當初から今回の日支交渉をもつて日支國交調整の根本問題解決を目標とし確固たる決意をもつてこれに對處してゐるので、これが解決にあたつてはその最も重要問題たる北支および防共の二問題については他の要求と一體不可分のものとしてあくまでこの方針をおし進め、國交調整の大本確立の目的達成に邁進する必要がある

一、わがかゝる公正妥當なる主張に對し國民政府がなほ依然として頑冥不誠意なる態度を固執するならばその時こそ斷乎外交々渉を打切り獨自の見解に基いて日支問題打開のため善處するほかなし

といふにあるもの〻如く、川越大使はこの方針に基き張群外交部長とさらに交渉を續けるその

結果 思はしからぬものがあれば、蔣介石氏と再度會見し、最後の駄目を押すものと期待される

川越、張第七次會談 今明日中に再開

新訓令の到着をまつて

【南京廿七日發國通】川越、張群第六次會談は豫定通り二十六日午後四時から外交部長官邸で通譯なしに行はれた、この日南京市內は楊永泰氏暗殺事件のため非常に嚴重な警戒が行はれ邸內には支那人新聞記者は勿論日本の記者も一歩も入れず緊張した空氣が漂つてゐた、廿六日の會談は前回に引續き具體問題について突込み支那側の回答を求めた模樣であるが滿足なる回答を得るに至らず、結局東京における三相會議の訓令がまだ到着してゐないので、第七次會談の豫備交渉の形となつた模樣だ、次回會談は今明日中に行はれる豫定である

コムミユニケ

【南京廿七日發國通】二十六日の會見につき左の如きコムミユニケがわが當局より發表された

川越大使は二十六日午後四時より張外交部長と會見、前回に引續き協議を進めたが、なほまだ意見交換を要するものあるにつき更に近く會談のはずである

廣田首相から計畫援助を表明

滿鐵の 松岡總裁、廣田首相會談

【東京國通】松岡滿鐵總裁は廿六日午後四時半首相官邸に廣田首相を訪問、上京の挨拶を兼ね滿鐵の事業計畫內容を詳細說明、對滿重要國策遂行の見地から政府に於ても滿鐵の事業計畫遂行に協力せられたき旨懇請した、これに對し首相は松岡總裁の意向に贊意を表し政府としても出來る限り滿鐵の計畫に援助を惜しまぬ旨を述べ種々懇談した

興銀總裁訪問

【東京國通】政府の滿鐵株未拂込金問題の解決その他重要任務を帶び

目下 滯京中の松岡滿鐵總裁は廿六日午前十一時興銀に結城總裁を訪問し

一、五ケ年資金計畫の不變更
一、政府の滿鐵株未拂込問題
一、北支その他における新事業計畫推行に伴ふ資金調査問題

等に關し松岡總裁より說明諒解を求めたに對し結城興銀總裁は大體これを諒とし、殊に五ケ年資金計畫の不變更方針については滿足の意を表してゐる、即ち滿鐵側は當初の五ケ年計畫に何等變更を加へずことを明かにし、右計畫以外の新規事業例へば第四次新建設資金の如き國策に基く不採算事業は政府の未拂込金徵收とか豫金部による社債引受等による資金調達を圖る考へである、更に北支その他における新規事業については政府又は當該專門事業家の出資を仰ぐ豫定なる旨を

言明 した、なほ松岡總裁は近日中にシンジケート團を招待し、右資金計畫の內容につき說明、諒解を求める筈である

松岡總裁談

【東京國通】廣田首相と會見後松岡總裁は語る

今日は滿鐵および滿洲の諸情勢について色々の御報告をした、勿論資金計畫の話も出たがこれは前回上京の時に說明してあつたことでもあり首相は勿論贊成して居られた、產業五ケ年計畫のことには今日は觸れなかつた

結城總裁談

【東京國通】結城興銀總裁は松岡滿鐵總裁との會見後左の如く語つた

松岡君は當初の五ケ年資金計畫をそのまゝとして社債漸減方針を變へない心算であると云つてゐた、從つて不採算的事業と目される第四次線の建設資金は政府の未拂込金を取るとか或はその他何等かの方法で資金援助を請ふ考へだと云はれたが、當然のことゝ思ふ、又北支その他における新規事業についても不採算事業は政府がやり、新規產業はこの度天津電業公司がやつた樣に財閥から資金を仰ぐとか、專門事業家を參加させる方針の樣に聞いた、五ケ年資金計畫は變へないにしても、滿鐵そのものが生きものである以上今後規則通りやつて行くとは勿論考へない、狀勢如何ではどしどし援助する方針だ

滿洲の治安狀況は企業を起すに充分

＝森蟲昶氏歸東談＝

【東京國通】關東軍並に滿鐵の招聘により滿洲國、北支の經濟狀態を實地視察した日本電工社長森　昶氏は約二十日間の旅程を終へて廿六日午後三時廿五分東京驛着列車で歸京したが、大要左の如き視察談を試みた

今回の實地視察の結果認識を新たにしたことは豫想外に治安の維持が保たれてゐることで滿洲國、北支ともに最早充分企業を起し得る狀態に到達し、それぞれ關係方面で調査研究してゐた、しかして內地事業家が投資する場合は國家的見地から行ふことが根本で、矢張り滿鐵などの現地諸機關と協力しなければ何もできないことは今回の旅行を通じて痛感した、今後の產業政策の樹立には內地、朝鮮、滿洲、北支を打つて一丸とした綜合的見地に立たなければならぬといふことである

第六回滿洲里會議開催

【滿洲里國通】第六回滿洲里正式會議は廿六日午前十時卅分より開催、前回同樣議事規則の討議をなしたが兩國代表の意見完全に一致を見た、次回會議からはいよいよ本論にはいる筈で國境劃定、紛爭處理兩委員會設置問題を中心に討議が進められるはずである 次回は廿八日開催される

橘樸氏 協和會入り

滿洲論壇の雄橘樸氏は今回滿洲國協和會入りに決定、青年指導の方面を擔當することゝなつた

滿洲國軍を語る 座談會開く

軍事調查部主催の滿洲國軍に關する座談會は二十七日午後一時から軍人會館にて在京新聞關係者三十名を招き開催された

大阪丸遭難

【東京國通】潮ノ岬無電＝神戸棧橋會社大阪丸（千四百七十噸）は廿六日午後三時卅五分紀州潮ノ岬沖合で機關に故障を生じ、操舵の自由を失ひ顚覆の虞れあり、附近航行中の日本タンカー會社昭洋丸（七千四百九十八噸）が救助のため現場に急行した

ソ聯兵又も越境

國境監視隊員射擊 昨曉東部國境當壁鎭で

關東軍司令部發表＝廿六日午前六時ソ聯兵約五十名は當壁鎭（興凱湖西方國境線）西北方高地において不法越境し來り滿洲國々境監視隊に對し彈丸約三發、小銃數十發の不法射擊をなし、目下國境監視隊はこれと對峙中、詳細不明なるもその後敵は增援中なるもの〻如し

外交部嚴重抗議

外交部當局では東部國境當壁鎭におけるソ聯兵の不法越境射擊事件に關し直ちにソ聯總領事スラウツキー氏に對し嚴重抗議すべく、本日中に北滿特派員施履本氏に對し訓電を發することになつた

人事往來

（着京）

▲島村貞三氏（會社員）二十六日ヤマトホテル ▲山元新之郎氏（官吏）同 ▲本田儀助氏（滿鐵）同 ▲松崎進氏（同）同 ▲高橋泰二氏（總局工場課長）同 ▲尾形照二氏（外務省官吏）同 ▲吉田政男氏（富士洋行員）同愛國ホテル ▲弘中辰夫氏（軍人）同 ▲尾形健一氏（同）同 ▲守田正之氏（同）同 ▲山津善九郎氏（同）同 ▲黒田孝男氏（同）同 ▲今泉金吾氏（同）同 ▲江島義行氏（同）同 ▲櫻井眞氏（內閣調査局調査官）同國都ホテル ▲二見岡鄉氏（同）同 ▲清水武吉氏（伊藤萬商店員）同 ▲松本彬氏（商工省鑛山局）同 ▲富藏犬助氏（同）同 ▲三浦茂道氏（生命保險協會顧問）同 ▲山口貞男氏（步兵大尉）同 ▲樋山岩次氏（陸軍大學校）同 ▲鹽谷彥二氏（同）同 ▲竹本正勝氏（實業家）同 ▲中井市三郎氏（實業部）同 ▲佐藤辰男氏（鐵路局員）同 ▲西原寬直氏（イリス商會）同 ▲米岡武俊氏 同 ▲松本金次氏（同）同 ▲十川次郎氏（步兵大佐）同 ▲山田國太郎氏（步兵中佐）同 ▲寺倉小四郎氏（步兵少佐）同 ▲石津半治氏（東亞勸業）同 ▲鈴木參三氏（滿洲國官吏）同新都旅館 ▲松田敬氏（滿鐵企劃係長）同中央ホテル ▲小黒善藏氏（奉天地方法院次長）同 ▲佐野清一氏（大倉土木）同 ▲益伸要氏（同）同 ▲木本民房氏（滿鐵社員）同 ▲增田幸雄氏（鐘紡社員）同 ▲栗本正彥氏（同）同 ▲神野悅三氏（同）同 ▲佐々木四郎氏（滿鐵社員）同 ▲梅田桃太郎氏（滿洲國官吏）同 ▲上田大尉 同 ▲黒柳一晴氏（滿洲國官吏）同 ▲小林清三郎氏（協和建物會社）同 ▲田卷和吉氏（武兵大尉）同 ▲中平文量氏（步兵中佐）同新京ホテル ▲宮崎周一氏（同）同 ▲青津喜久太郎氏（步兵少佐）同 ▲石井正美氏（同）同 ▲稻田弘志氏（同）同 ▲關谷善七氏（曹長）同 ▲藤本信夫氏（軍屬）同 ▲岸原保二郎氏（雜貨）同 ▲大野久治民（陶器商）同 ▲田中實稻氏（滿鐵社員）同國際ホテル ▲山崎誠氏（同）同 ▲馬込信一氏（滿洲國官吏）同 ▲永井勝三氏（農業）同 ▲加知中佐 同向陽ホテル ▲天海勝三郎氏（滿鐵囑託）同 ▲田中大尉 同 ▲伊藤勘三氏 木材會社社長 同 ▲奥田一郎氏（株本組員）同 ▲小野喜代治氏（旅館業）同 ▲田熊初藏氏（關東局財務課）同太陽ホテル ▲宮本次三郎氏（商店主）同 ▲村上大佐 同 ▲星野仙藏氏（劍道教師）同 ▲大屋直二郎氏（自動車業）同 ▲大屋道太郎氏（同）同 ▲岡田四郎氏（會社重役）同 ▲田中民藏氏（土木業）同富士屋旅館

（出發）

▲阪谷理事 二十七日午前九時大連へ ▲田中交通監督部長外三名 同午後一時十分奉天へ ▲草場少將 同 ▲鈴木謙則氏 二十六日哈市へ ▲平島太市氏 同大連へ ▲奥田三之助氏 同吉林へ ▲椎名義雄氏 同大連へ ▲田中克三氏 同哈市へ ▲宗像金吾氏 同 ▲工藤與吉氏 同大連へ ▲樺山丑三氏 同哈市へ ▲矢野通照氏 同內地へ ▲富田直耕氏 同 ▲吉村忠男氏 同大連へ ▲近藤金次郎氏 同 ▲新納謙吾氏 同牡丹江へ ▲加藤眞列氏 同 ▲市川正人氏 同大連へ ▲尾崎昇一氏 同 ▲永見尙藏氏 同 ▲辻琢也氏 同 ▲寺田喜治郎氏 同奉天へ ▲千葉辰藏氏 同チチハルへ ▲山野豐和氏 同興安南省へ ▲卜田滿三郎氏 同奉天へ ▲林政一氏 同哈市へ ▲富藤惇氏 同 ▲軍松敏夫氏 同奉天へ ▲嬉野芳郎氏 同 ▲岡本虎雄氏 同牡丹江へ ▲兒玉實二氏 同 ▲江本豁三郎氏 同哈市へ ▲廣木長四郎氏 同奉天へ ▲由木秀藏氏 同哈市へ ▲今泉正樹氏 同 ▲今井扶氏 同天津へ ▲宮間義智氏 同吉林へ ▲增谷憲信氏 同奉天へ ▲阿部猷介氏 同 ▲栗本秀顯氏 同哈市へ ▲谷河清夫氏 同奉天へ ▲野崎龍七氏 同 ▲井上清次郎氏 同安東へ ▲京極倘道氏 同市內へ

團體

▲海倫協和會訪日團二十名 二十七日午前七時着京同午後十一時發哈市へ ▲帝國在鄉軍人本鄉支部慰問團三十一名 同午後二時二十分哈市へ ▲廣島縣立西條農學校百十一名 同午後三時四十分周水子へ

その日〲

□ ブリュッヘルソ聯極東軍司令官、歸るに家なし、シベリヤ獨立などどんなもの

□ 月夜の蟹はその自らの影に脅えてヤセ細り、蛸は自らの足を食ふて生く

□ その昔賴朝は源身內の勢力增大に恐れてこれを訳ひ、平家一度立つの日殘るは彼一人

□ ソ聯兵又も不法越境、抗議々々で半年暮す、後の半年忘れて暮す、じやいかぬ

□ 討匪警察隊員權間の慶翁然と起る、單なる思ひ〲にとどめて置くべきでない

訂正 二十七日附本紙朝刊一面芳澤謙吉氏の歸朝談中第六十六回太平洋會議とあるは第六回の誤記につき訂正

乳房ある悲み（百八十三）

中西伊之助 作　泉武久 畫

玉汝の行衛（六）

萬里子は起ち上つて書齋へ行つた。そこには齊と華代子さ、もう一人見知らぬ人がゐた。

『いつかへつて來たのかい？』

さ齊はきいた。

『あの……』

萬里子は氣が咎めて口ごもつた。

『金田さん、家內です』

齊は萬里子の返事を問題にせず彼女をその客に紹介した。

『この方はＹ縣の元縣會議長をされてゐた方で、今回はわしの選擧委員長になつて頂くことになつたからお前からよくお願ひして置くんだ』

齊は萬里子の方へさういつた。萬里子はただ叮嚀に頭をさげるばかりであつた。

『全くまだ子供なんですからどうぞよろしく……』

華代子はそばからそんなことをいつたので、萬里子は異ッ赧になつた。

『でも隨分美しくおなりになりましたね』

金田は萬里子をつくづく眺めていつた。

『御存知なんですか？』

華代子がきいた。

『さうですね、この方がまだ九つか十位の時代には、わたしは度々大垣さんのお宅へ伺つたものです、よくお河童さんで門前で遊んでゐられましたよ』

『やはり縣政なぞのためにですか？』

齊がきいた。

『いや、大垣さんの憲政擁護論がその時代の若いわたしを惹きつけましてね、つまり高風を慕つて伺候したものですよ』

『成る程、その時代なら大垣も青年政客の間にはかなり人氣はあつたでせうね』

『今から見るさ、聊か隔世の感がありますよ、奥さんや令孃の前で何ですがね、へ、へ、へ、へ』

『正直で結構ですわ、私なんかいつからそんなこと考へてゐるか知れないんですもの』

華代子が應じた。

『一言にいへば政治家は儚いものですよ、ちよつさ油斷をしてゐるさ置き去りですからね』

金田は長い間の政戰に次々さ沒落して行く人々を思ひ泛べてゐるやうにいつた。

『それあ金田君、日本の今までの政治家です、今までの日本の政治家が何ももつてゐないからです。ただ政權さへ取ればいゝ、そのためには政治的學識や政見乃至政策に依らずに泥試合的な陰謀の巧なものがその場限りの勝利を得るさいつた狀態だから、政權に離れるさいつの間にか沒落するのです』

齊がそんなことをいつた。

『大垣がその適材ですわね』

さ華代子がいふ。

『ところが高山さん、政治運動はさうもさう理論通りにはゆきませんぜ、大垣さんは奥さんの思はれてゐるのさ全く反對で、あまり理論や理想に囚はれ過ぎた爲めに機會を外されたんですよ、もつとも近ごろはだいぶあせつてゐられるやうですがな、――さころが目前の現實問題さしてＹ青年聯盟の方ですが、一つ若い方の奥さんにきいてみて下さいませんか？』

『萬里、お前は一宮浩三つて人を知つてゐるかね』

齊が萬里子の瞳を見守つて、萬里子は冷りさした。丁度今その人のことを、玉汝の手紙の中で讀んでゐたのだから。……

討匪警官隊員を心から慰問せよ

卅日聯合町內會議を開き方法等を協議する

安奉沿線地區の討匪行に參加し出動早々赫々たる武勳をたてゝゐる新京署部隊に對し市民間には個人で慰問袋を贈呈する向もあるので新京聯合町內會では三十日午後一時から滿鐵事務局に於て開催される町內會長會議に諮り決定を見ることゝなつた

教育者を脅かした不逞漢に退去命令

大日本國防大事典販賣人

新京警察署では本年夏以來新京各學校、官衙方面に大日本國防大事典を販賣特約を

強要

し、やゝもすると押賣りしてゐる男がある事を探知嚴重內偵中であつたがたまたま去る二十日市內某小學校を訪れた男が同事典の押賣りをして首席訓導某氏と押し問答の揚句「自分は滿洲の現狀を殆ど見盡して來たが寒心に耐へぬ點ばかりだ」と滿洲建國大精神にもとるやうな言辭を弄し更に不敬に亘るとさへ思はる言動さへあり、この事實を高等係で聽き込み同人が市內東二條通り五十八番地八島館に投宿中の原籍東京市麻布區市兵衛町三十五番地、大日本國防大事典出版部外交員堀井末吉（四四）なることを確め本署に同行嚴重取調べると堀井は六月渡滿、新京を本據地として奉天、吉林、その他各都市の教育機關を訪問して同事典を以て

販賣

押し賣りしてゐたことを自供しその誤つた言動に對し深く前非を悔ゆる模樣あり新京署高等係では嚴重說諭の上二十七日附諭旨退去を命じた

運轉手盜まる

關東局經理課運轉手金緒淳（二三）氏は二十六日午後八時二十分から九時まで車庫で作業中に車庫脇の自宅に何者か忍び込んで冬服一着時價六十圓、夏服三十五圓、現金二十圓七十錢その他五點時價百五十三圓七十錢の品物を盜まれて領警署へ屆出でた

英帝戴冠式に日英間寫眞電送交信

國產機萬丈の氣を吐かん

【東京國通】明春五月十二日擧げさせ給ふ英國皇帝陛下戴冠式御慶祝の

畏き

思召にて天皇陛下には御名代として秩父宮同妃兩殿下を御差遣あらせられることに決定したので、遞信省はこの日英兩國皇室の御親誼の御厚き戴冠式の御模樣を逸早く國民に傳へるべく英國郵政廳に對し寫眞電送交信の方針を進めてゐたがこの程快諾を得たのでいよいよ來月初旬から戴冠式目がけてテストを行ふことになつた、外國との寫眞電送は先般のベルリンオリムピックの經驗があり而も大會終了後一ケ月餘に亘つて國產N・E式によるテストを行ひ豫期以上の效果を收めたのであつて英國とのテストも主としてN・E式に依り英國側より特別の希望がない限り戴冠式の電送寫眞機はN・E式を使用する意向であるから科學の本場ロンドンで國產機が萬丈の氣を吐くわけであつてN・E式によればロンドン東京間は僅か廿分內外で

送信

出來る見込である、なほ日本放送協會では戴冠式の實況放送を行ふべく遞信省と打合せ中である

國防婦女會代表討匪慰問

滿洲帝國々防婦女會を代表し二十七日午前十時より榮航空會社々長夫人、劉副本部長及び職員一名は打ちつれて憲兵隊本部並びに新京警察署を訪問し今次討匪行に際して生じた犧牲に對し感謝慰問の言葉を述べた（寫眞は新京署にて）

東京娘が四十名大擧して來京

近く竣工する日本毛織へ

國都のビジネスセンター、大同大街を中心として商店界の花デパートの進出は漸次增加するが、先般來より康德會館と並立して漸新な建築洋式を以て

完成

を急いでゐる日本毛織株式會社は愈よ竣工の運びに至り同會社では早くも店員を募集してゐる、その中女店員は全部滿洲では募集せず東京育ちの水ぎわ立つた健康明朗な女性四十名を移入すべく東京府小石川職業紹介所に依賴して募集し廿四日正午締切つた、應募資格は洋品雜貨販賣店員十八歲から廿二歲までの高女卒卅名と、高小卒十五歲から十七歲までの喫茶部員十名、待遇は女店員が月給五十圓で舍宅制服、醫療費を支給し、食費として七圓ひかれるだけ、喫茶部員は月給四十圓、女店員同樣の待遇で、旅費は會社負擔、支度金として卅圓出るが採用者は二ケ年勤務と言ふので、渡滿して求職したく思つてゐた少女達の間にセンセイヨンを捲起しその選考に府職業紹介所及日毛會社側で大童の態である旨當地出張所に知らせがあつた、やがてデビユーの上は

東京

仕込みのキビキビしたサービス振りに國都の人々を魅惑せずにはをかぬものがあらうと豫想される、なほ開店は十二月一日の豫定

大金を落す

吉林省扶餘縣日本領事館分館員林安美氏は二十四日午前一時ごろ西五馬路領事館裏通りから領事館橫道を經て朝日通りより永樂町京都旅館に至る間、現金千二百余圓および扶餘領事分館宅公文書、同人實印、勳章二個、扶餘縣發行のペスト豫防實印證明書等在中の長さ一尺二寸、巾八寸の黑皮製二つ折鞄を人力車上に遺失、驚いて其旨領事館警察に屆け出た

新京名所寫眞應募二百點

新京觀光協會で懸賞募集中であつた新京名所寫眞は去る二十日をもつて締切つたが應募約二百點、何れも優秀作品揃ひで觀光寫眞としては新京では初めての試みであつたに拘らず意外の大成功を收めた、來る二十九日審査委員會を開き嚴重審査の上一等以下それぞれ決定し十一月二日から三日間新京驛前大興公司土產品陳列所樓上で展覽會を開催す

刀劍、菊花展出品のお勸め

明治節を壽ぐ二つの催

十一月三日明治節の新京に於ける各種行事は既に決定各擔當委員會で着々準備を進めてゐるが中でも當日の催しに最も相應しいものとして昨年人氣の焦點となつた菊花展覽會と刀劍展覽會は本年は前年以上の盛況を豫想し會場も祝町太子堂の階上階下を當てゝゐる 各家庭の傳家の寶刀或は自慢の菊花は遠慮なく出品するやう當事者で宣んでゐる、なほ菊花出品は西公園事務所吉出氏と長崎平次郎兩委員、刀劍は小澤禎吉郎、濱田醫院長兩委員に申込まれたい、出品に對しては委員に於て絕體責任をもつ筈である

る筈、一等（賞金五十圓）當選の榮冠は何人が獲得するか今やカメラマンの興味の中心となつてゐる、尚優秀作品は大阪商船「海」、「アサヒグラフ」などにも掲載され、繪葉書其他にも利用される事になつてゐる

リンゴ內地送り

ダイヤ街青果委託問屋カネリ洋行では大連の松岡農園、栗屋成美園、福昌農園、出原農園等で生產した優良リンゴ紅玉の關東州輸出農產物檢査所檢査合格の一等品正味四貫匁詰を內地受荷主宅まで送り屆けることを引受けることゝなつた

大經路署で不正秤退治

大經路警察署では最近全く、その機能を失つた古い不正天秤が管內、露店は勿論、一流商舖で公然使用されてゐる實情に鑑み、購買者の利益保護の立場から二十七日保安主任以下總動員で天秤退治に乘り出したが毀損の個所は自製の鎖で繕つたものなど不正天秤多數を沒收した

酒場たかさご

長春座前弓岡ビル地階に開業した酒場〝たかさご〟では銘酒コツプ一杯にツキ出し三品つきの二十錢、ビールはキリンサツポロいづれもツキ出し三品付き四十五錢で客足をひいてゐる

返品返金自由

祝町消防隊前の加藤陶器店では買ひは買つたが後で品物が氣にいらぬとか同一品で他店より値が高かつたり、到來物がだぶつたりした場合買つた當時のまゝの品物ならば返品返金の相談に應ずるさうである

出所直ちに惡事

原籍佐賀縣神崎郡前科三犯永淵英之（二二）は本月十七日奉天刑務所を出たばかりで二十日にはすぐ奉天で友人の寫眞機一台時價百二十圓を窃取し逃走した

正直屋開店

東一條通り消防隊橫に時計、メガネ、萬年筆の店、正直屋といふのが開店、來る二十九日まで開店記念の割引を行つてゐる

淸酒値上

滿洲國及び滿鐵附屬地に於ける酒稅賦課實施に伴ひ、新京淸酒御卸業組合は十一月一日から大樽一挺に付き金十圓、一升瓶詰二打につき金五圓を値上げする、從つて小量御卸並に小瓶等も右に準じ値上げされる

阪谷夫人大連へ

滿鐵理事阪谷希一氏夫人並に家族は二十七日午前九時發列車で大連に引越したが驛には在京婦人會其他多數關係者の盛大な見送りがあつた

あす（廿二日）

▲交通安全週間第三日 ▲兒童愛護展覽會第二日 午前九時―午後四時半公會堂 ▲燈火管制準備再檢査施行 ▲全國萬歲大會第三夜、公會堂

※…今晚の主なる演藝放送…※

▲七・〇〇 歌謠曲と女聲合唱（大阪）生野靜子外大ぜい ▲七・二五 長唄「常盤の庭」（東京）吉住小久外 ▲七・五〇 舞台劇「焚火」（東京）片岡我當外

明日の天氣 南の風晴
日の出 前六時九分
日の入 後四時三五分
月の出 後三時四分
月の入 前三時二〇分
けふの氣溫 最高一六度七 最低零下〇度八

煤煙防止紙上座談會（三）

住宅溫水煖房の焚き方と取扱方（四）

滿鐵新京事務局地方課建築保機械主任　三橋健兒

（4）焚き方

家庭溫水煖房はその設備が種々異つて居り溫水罐も種類が多いので劃一的には述べられぬが現在最も多く使用されて居る上向通風型罐即アルコラ齊藤ラヂオ、型罐焚方につき說明する事とする。

（イ）焚き着け方

焚き着ける場合には其の時に焚く石炭の量を石炭バケツに二はいとか三ばいとかの見當を付けて置いて其の量の八九分通りを一時に罐の中に投入する。此の場合罐の奥の方を高くし焚口の方を低くし此の低い處に新聞紙を入れその上に薪を置いて點火する。薪に充分火が着いたら殘して置いた石炭を薪の上に入れて焚口をしめると罐內の石炭は上部から下方へよく焚える。此の場合の空氣の入れ方はアルコラ型の罐であれば炭出扉の中央に圓形の空氣の入れ口丈を開けて一次空氣のみを入れてやる、其他の型でも大抵空氣扉があるから空氣扉丈から入れる樣にする、灰出口を開けて空氣を入れると空氣が入り過ぎて冷たい過剩空氣が焰の溫度を下げるから効率が低下する。又煙突が引き過ぎると熱が煙突から逃げるから煙道ダンパーを適度に閉めて通風を調節した方がよろしい、罐の通風の程度は燃えて居る時に焚口を開けると僅かに煙が吹き出す位が適當と云はれて居る。此の煙突の引き加減が石炭消費量に非常に影響するが一般には殆んど調節されて居ない樣である。若し煙道ダンパー丈で調節出來ない位煙突を引く場合には煙突の掃除口を少し開けるか煙道の一部に小さな扉を付けて其處から空氣を入れてやつて通風力を弱め其のあとを煙道ダンパーで加減するとよろしい、以上の焚き方の着眼點は罐の燃燒室即石炭の上部の溫度を高めて燃燒の化學作用を旺盛にする樣に石炭の上部から火を着けて出來る丈早く燃燒室の溫度を昇げ且適度の空氣を入れてやる事に歸着する。之れが上手に出來ると完全燃燒に近い形でよく燃えるから罐の効率けよくなり從つて石炭を節約し得る事になるものである。又燃燒室の溫度が高くなれば適量空氣の進入と相待つて燃燒狀態がよくなると罐の傳熱面に附着する煤、タール分が非常に少くなるから掃除もやり易く一擧兩得の効果を上げ得る事になる。

（ロ）埋火

一回に焚いた石炭の量で充分に燃える迄の時間は異るが全部燃えたら遲れぬ樣に埋火する。此の方法は空氣の入口を八九分通り閉めて空氣の入る量を少くし又煙道ダンパーも八分方閉めるのであるそうすると罐の中の燃燒は非常に緩慢となつて煙突から逃げる熱は少くなり火が長持ちする埋火をする場合に焚口から半分位の處迄粉炭をかけて輕く十能で押へつけた後に埋火すると普通に焚く場合に外した粉炭の利用となつて工合がよろしい以上の說明で判る樣に此の方法は普通には埋火と云つて居るが埋火でなくて制火と云ふ方が適當かも知れぬ即罐の中にまだ黑い處がある迄石炭中の揮發分が主に燃えて居つて長い焰が出て居るから此の間は空氣を適度に入れてやり煙道ダンパーも開けて充分に燃燒を續けさせねばならぬが此の揮發分が燃えてしまうと後には固定炭素即コークス狀のもの丈けが殘るから之れを上記の制火の狀態にするとものである。固定炭素が除々に燃えるのである。此の制火の程度は外氣の溫度や風に關係が有るもので大低の罐には溫度計が取付けてあるから其の日の天候次第で溫水の溫度を八〇度とか六〇度とかに保てる樣に加減せねばならぬ、非常に寒い日と暖い日とは同じ樣に制火すると寒い日には部屋の冷え方が早いから放熱器からの放熱量が增加し從つて內部の溫水の溫度が段々に下つて來る之れ丈を罐の中で溫めねばならぬのに罐の中の燃え方が足らぬと溫水の溫度が下つて其の結果は放熱器の放熱量が減少するので必要な室溫が保てない事になる。それで天候に應じて空氣の入口と煙道ダンパーの閉め方を加減せねばならないが此の程度は設備によつて異るから各自に於て研究して骨を呑み込んで貰ひ度い。又揮發分が燃える時間と石炭量や罐によつて違ふから充分注意して石炭バケツ二はいの時は一時間三ばいの時には一時間と二十分と云つた樣に時間の見當が着く樣に心掛けて後れない樣に制火しないと火持が惡くなる。此の制火の上手と下手とで消費量恐ろしく違つて來るものがある。此の制火の關係を一つの式で表はすと次の樣になる。

建物の損失熱量＝放熱器より放熱量＝溫水罐の熱吸收量

上の樣な關係が成立たねばならぬが建物よりの損失熱量は其の日の天候即氣溫晴曇雪風等の外氣の條件と室內溫度及換氣狀態によつて變る。放熱器からの放熱量は內部の溫水の溫度と室溫の差で變るし溫水罐の熱吸收量は溫水罐內の石炭の燃え加減できまる。此の三者の關係をうまく保てば目的とする室溫が得られるわけである。今各月の平均外氣溫度と室內溫度との溫度差及設計する場合の溫度差との關係を示せば次の通りである

第七表 各月の採煖荷重

月次	10	11	12	1	2	3	4
平均外氣溫度零下	六・四	四・四	一四・二	一七・二	一二・七	四・三	六・五
室內溫度を一八度としたる場合の溫度差	一一・六	二二・四	三二・二	三五・二	三〇・七	二二・三	一一・五
室溫一八度外氣溫度[illegible]溫度差[illegible]度に對する割合%	二八	五五	七九	八六	七五	五四	二八

此の表で大體判る樣平均%から%迄を焚き方即焚く石炭の量と制火即空氣の入れ加減及煙道ダンパーの締め加減で調制するわけである此の手加減は簡單でないのであるが每日每日注意して行けば修練の結果は離ては深く考へないでも見當が付くと云ふ事になると思はれる。

一新映畫評一 ロビンフッドの復讐 —メトロ作品—

◇……カリフオルニア州がメキシコから北米合衆國に讓渡された當時を背景として金鑛目當に洪水の如く流れ込んで來たアメリカ人のために妻を奪はれ農場を奪はれた實直な農夫ホワキン・ミユリエタ（ワーナー・バクスター）が、個人的義憤から復讐を誓つて起つと、これに合流して當時名代の怪盜一味（三本指のジヤック（J・キヤロール・ネッシユ））一味が、同じ目的のためにアメリカ人に對して挑戰する、これを繞つてアメリカ人ではあるがホワキンの友人であるビル（ブルース・キヤボット）地主の娘ワニタ（アン・ローリング）等が綾となつて、これは近頃に珍らしい「活動寫眞」的興味描溢せる寫眞となつてゐる。

◇……最初に感じられることは、かういふ反動的な題材をよく映畫化さしたことである、ホワキンの復讐が個人的なものから出發してゐるとは言へ、これは明らかに意識的な「暴徒の反亂」である、勿論傳奇物語りといふ別稱がつけ加へられてゐるのではあるが、これはアメリカ人の寛大さの故であらうか、それともウイリアム・ウエルマンの藝術的良心によるものであらうか

◇……ウエルマン、ジヨセフ・カーレア、メルヴイン・レヴイー三人の手になる脚本は簡潔な中に壯快な一線をとほした破綻のない出來榮えであつた、友情あり、戀あり、肉親愛あり、活劇あり、そしてこれにヒロイツクな煽情を加へた組立に面白くなからう筈がない、殊に後半復讐團の山砦における描寫に示した音樂的な展開は新鮮なものを注入してゐる、得てして陷り勝な此の種題材の凄慘なドギついものが影をひそめてゐるだけでも見た眼に快的だ、或ひはこの明朗さが此の一篇の價値を高めてゐるのかも知れない。

◇……役者では主役のワーナー・バクスターがホワキンに一つの個性を與へてゐる他に、ホワキンの妻に扮したマーゴが出場は少いが印象的な演技を示してゐる、ギヤング役のブルース・キヤボットがビルに扮して討伐隊を率いてゐるのも一興アン・ローリングは演技といふ程のものを見せてゐないゝJ・キヤロール・ネッシユは儲け役である、誰れがみても樂しまれる娯樂品佳作。帝都キネマ上映中、寫眞はその一場面（N生）

"ターザン大會" けふから豐樂新キネ

豐樂劇場、新京キネマ廿七日よりの番組は左の如くメトロ、フオックス二番線を配した三本立編成である

▽メトロ「ターザン大會」—「類猿人ターザン」と「復讐篇」の併立大會であるが主演者はジヨニー・ワイズミユラー、セーリン・オサリヴアン、監督はセドリツク・ギボンスの擔任である内容については今更ら紹介の要もあるまい

▽フオックス「テムプルの小聯隊長」アニー・フエローズ・ジヨンストンの原作によりウイリアム・コルセルマンが脚色に當り、監督にはデヴイツド・バトラーが擔つた、シヤリー・テムプルの他にライオネル・バリモアが出演、南北戰爭の老勇ロイド大佐と娘夫婦の確執が可愛いゝテムプルの計ひで溶け合つて行く經緯を描く、キヤメラはアーサー・ミラーの擔當である

米國を巡業歸朝の 酒井雲來る

滯米二ヶ月去る五日歸朝した文藝浪曲の創始者酒井雲は歸朝興行に渡滿來月早々新京を訪れる、一行は雲樂、利夫、菊燕若、雲榮、月將、常廣、雲坊等で早くも浪曲愛好家の期待がかけられてゐる

山田の三味で 淺香が唄ふ

新興京都が伊藤大輔の愛弟子西原孝監督のメガホンに據り着々撮影進行中である『沓掛時次郎』は山田五十鈴、淺香新八郎兩君にとつて新興に於ける第一回主演映畫であり、更生の意氣物凄い迄の熱演を見てゐるが之が篇中の壓卷、流しの場面に左の如き歌詞が挿入吹き込まれることゝなつた、之はかつて羽左衛門丈が舞臺で唄ふ可く作つてあつたものを其後機會を得ずしてそのまゝになつてゐたものを京都の小唄師匠柳古封榮さんがそれより改變し自ら新に節をつけたもので山田の三味で淺香新八郎がいゝ咽頭を聽かせると言ふ蓋し見逃す可からざる期待篇である

長春座の節に新しく出來たブ

▽▽情無用つ△△

二十世紀フオックス社、ダリル・ザナツク作品で「東への道」のロチエル・ハドソン、「西班牙狂想曲」のシーザー・ロメロ「暗黒街全滅」「ロビンフッドの復讐」のブルース・キヤボット、新顔エドワード・ノリスが共演するギヤングもので、原作はキユベツク・グラスモンが書卸し、これをヘンリー・リアマンが潤色、グラスモン自信が台本を擔當、監督にはジヨージ・マーシヤルが擔つた、暴風雨の中を道を過つた若い夫婦連れが、幼兒誘拐一味のギヤングにとらはれるが、奇策を弄して一味を退治するまでの物語り、錚々のギヤング俳優の共演か見ものであらう、キヤメラはバート・グレーンの擔當、帝都キネマ廿九日封切、寫眞はその一場面

リンスに入つた、此處の椅子とテーブルとの間は相當に節約してあるやうだが、一寸厚いオーヴアーなんか着たままでは坐れない、新しく裝備する以上もつとゆとりが欲しいかつた▲所でそんな席と席の間に豪勢な植木などあり、棕櫚の葉に唇を觸れられたりして歐洲映畫にでも出さうな黒衣胸だけ白くした子が身體をくねらせて歩く、これは夜間相當に氣分が出てた、名は、「まさよ」とか▲も一人「よし子」といふのも豐頬、誰かは四年先きの標準型だと言つてゐた大正七年生れとあるから、勘定してみるともう適齡でせうそれらしい應答をする

雑音

廿五日の夜、偶々公會堂食堂で支那料理の卓を圍んで公會堂の眞殿、山田禮水、月刊新京の佐々木、商工の藤澤、大新京の小西の諸氏と共に二時間余の貘談會を持つた▼演藝方面、主として公會堂興行を中心に話題が重ねられたが、綜合して公會堂興行の殆んとが赤字である、原因として俸給生活者の多いこの土地の大衆に課せられる料金の負擔が大き過ぎることがあげられ▼質のいゝものを安く多くの人に公開することによつて別途な方面が生れるのではないか、さもなくば今後新京には良い演藝ものは恐れをなして來なくなるであらうといふことに歸結した、と共に一般大衆側においても演藝に對して更に關心と理解を深めて欲しいことが要望された▼新しい狀勢の下にいゝ設備の増えてゆく今後に對して興行家諸君の拂ふ努力と犧牲とにわれわれは報ひることを知らねばならない▼黎明兒童舞踊會は盛況、舞臺上の暇はライトと衣裳の配合にテンから注意が行きとどいてゐないこと、やたらにライトを浴びせかけるだけでは折角の踊りも死んで了ふ、それからもう一つ、子供がやるんだから撰曲に今少しの注意が拂はれて欲しいこと

十二月九日　舊十月廿八日　水曜　癸未　佛滅　收　壁宿　四日

- 一白の人　上り坂の疲れはあれど峠に達する樂みあり　庚と辛と癸が吉
- 二黒の人　自ら求めて他事に關係するは悔を遺すべし　丁と申と辛が吉
- 三碧の人　輕動に陷りて災禍を招かんとする不安の日　丙と丁と壬が吉
- 四綠の人　短慮を愼しみ本然を守り家業に親み咎なし　丁と辛と壬が吉
- 五黄の人　他の尊信多大なれども慢心するは不可なり　丙と丁と坤が吉
- 六白の人　業務振作して大に得る所あり資財増殖の兆　申と辛と壬が吉
- 七赤の人　融和を謀り人の氣を損せぬやう辯舌に注意　辛と戌と乾が吉
- 八白の人　實直なれば咎なき日大望を欲すれば過あり　丁と申と辛が吉
- 九紫の人　移り氣を起せば不利を招く耐忍を尙ぶべし　己と丁と寅が吉

八月中滿洲國貿易 輸入の増加著し

輸出入とも増加好調を反映

八月中の滿洲國對外貿易は(單位圓)

	八月	前月
輸出	二七、九二八、五三一	二七、三三一、七三〇
輸入	五四、八一八、五一四	四七、九三九、三三七
合計	八二、七四七、〇四五	七五、二七一、〇六七
入超	二六、八八九、九八三	二〇、六〇七、五八七

一月以降累計は

	本年	昨年
輸出	四〇五、二二五、四九一	二八四、九〇四、三六一
輸入	四四四、一九九、二六〇	三九三、二九五、七〇五
合計	八四九、四二五、七五一	六七八、二〇〇、〇六六
入超	三八、九七三、七六九	一〇八、三九一、三四四

で八月中の貿易高は昨年同期に比し輸出入ともに増加してゐるが、輸出は特產端境期、輸入は多物手當期にあるため輸入貿易の増加著しく、結局二千六百八十餘萬圓の入超を示してゐる

一月累計についてみると昨年に比し輸出入において増加したのみならず、輸出貿易の増加が目立ち、貿易尻はこれがため昨年の入超一億八百卅萬圓に比し三千九百萬圓と著しく良好である、これは國內經濟狀態の好調を反映してゐるものとみられるが、八月中の主要相手國別並に主要商品別貿易についてみると(單位圓)

	輸出	輸入
日本	一〇、六四七、一四一	四〇、八五八、一四七
朝鮮	二、〇四六、九九八	一、六七〇、四〇六
支那	六、三九六、八九九	四、七七一、七〇六
ソ聯	二二六、八三〇	六、九四七
印度	三、〇三二	一、九八六、九九六
英國	一、三三二、三四五	七六三、七八〇
獨逸	八一九、七五〇	一、一三八、八五九
米國	一、〇六一、四三四	二、〇四九、九六五
佛國	七九、八三五	五八、五〇三

△輸出

	八月	前年同期
大豆	六、二四四、四三八	一〇、九六一、八六三
高粱	一、〇四九、〇一九	一六九、四三〇
粟	八八四、一三五	三〇〇、〇一四
豆粕	八六五、一三七	二、一三五、〇五三
豆油	三三五、七六六	一、三〇五、六七二
落花生	六六四、八五三	四三九、九四七
石炭	二、七九三、四九七	二、四八五、六二四

△輸入

	八月	前年同期
綿織物	一、〇六八、八〇〇	四四八、二二七
銑鐵	五三三、一六二	六〇九、〇五五
鋼鐵及製品	七九七、二九三	一五四、九六一
硫安	一、〇〇一、一〇八	四三六、五三四
麥粉	五六〇、一二四	六〇七、六八四
素白、染色綿布	三、二六九、三三三	一、六七二、四九〇
棉花	二、四二五、一六〇	六二九、五二八
各種衣類	一、六六五、三三一	一、三二五、四六七
毛織物	一、九七〇、九六五	一、一九四、九九八
絹織物	二、五四三、七四〇	一、四七八、九七六
鐵及鋼	[illegible]	[illegible]
機械及工具	三、六六〇、四七五	四、〇四五、六六七
車輛及船舶	三、八七〇、二六九	四、〇八一、〇四〇
小麥粉	二、九〇五、五三五	三、九四六、六一九
化學藥及製藥	一、九二六、八九二	四、四四三、〇一五
紙	一、〇九五、五九七	一、〇九〇、六六〇
木材	一、三六四、五七五	一、〇〇三、一八二

新京に於ける土建勞働者數

―九月末現在の調査―

當地土建協會に於て調査したる所によれば九月末現在で新京市內の土建者は總數三萬一千八百九十一人でこの內日本人は一千三百五十三人、朝鮮人二百五十八人、滿支人三萬二百八十八人となつてゐるが今之を職別、國籍別に表示して見ると左の通りである

職別	日本人	朝鮮人	滿支人	計
並人夫	一一三	九	九、一二〇	九、二四二
鳶人夫	五〇	三	五、三三五	五、三八八
土工	[illegible]	七	六、五三五	[illegible]
石工	[illegible]	一八	[illegible]	[illegible]
煉瓦工	[illegible]	一	一、八九七	一、九一五
鍛冶工	[illegible]	九	四九四	五四五
左官工	[illegible]	一	二、六七七	二、七九六
ペンキ工	五五	—	五二三	五七八
木挽工	六	—	一三〇	一三六
木工	[illegible]	二	三、五六八	三、九六〇
指物職	[illegible]	一八〇	二、七〇〇	三、〇九〇
疊職	八〇	—	一〇〇	[illegible]
建具職	二〇〇	—	五〇〇	[illegible]
經師職	四五	—	[illegible]	[illegible]
屋根職	—	—	六〇〇	六〇〇
硝子職	五〇	—	二五〇	三〇〇
鉄力職	一五	—	三四〇	三五五
錺金職	四〇	—	五〇〇	五四〇
計	一、三五三	二五〇	三〇、二八八	三一、八九一

尙並人夫、鳶人夫、土工、石工、煉瓦工、鍛冶工、左官工、ペンキ工、木挽工、木工は使役數を調査せるもので指物職、疊職、建具職、經師職、屋根職、硝子職、鉄方職、錺金職は實在數を調査したるものである

日滿製粉、五工場の買收交涉に成功

在滿內地會社對抗策注目さる

【東京國通】日滿製粉では過般東拓理事大島採四郎氏の取締役會長就任以來同社製粉能力の增大をはかるべく、これが一方法として滿洲國における現在の製粉事業が許可制度のため工場新設が頗る困難な事情におかれてゐるところから專ら既設工場買收の方針をもつて進みつゝあるが、最近になり五工場の買收交涉に成功、廿六日東拓ビルに開かれた重役會で正式に決定した、かくて日滿製粉が右工場買收の結果、從來の能力日產二千五百バーレルを增加して合計六千二百六十バーレルとなり全滿需要の十五パーセントを充し得る譯であるが、今回の日滿製粉の採つた積極的工場買收に拮抗して滿洲國における內地製粉會社の買收戰は白熱化するものと豫想されるに至つた

秋景氣を謳ふ 米國財界打診

大統領選擧戰も不安無し

米國の財界は愈よ秋景氣を迎へてゐる。例年と異り今年は殆んど夏枯れらしい景氣の停滯を經驗しなかつた。そして秋景氣への期待は早くから大きいものであつたのだが、昨今の財界の雰圍氣を見ると事實は期待以上に活況を呈してゐる。高調する大統領の選擧戰も力強い秋景氣の前には何ら不安材料でないといふ狀態である。

×　×

民主、共和黨の何れが勝つても景氣狀態を逆轉させるやうな政策は採り得ない。若しランドン氏が勝利を得て反ニユー・デール政策を取るとしても、米國の產業界は旣に民間の自主的投資景氣といふ段階に來てゐるから少しも動搖することはないであらう。ルーズヴエルト氏が再勝すれば何と言つても現在の好景氣はニユー・デールによつて齎らされたといふ確信の下にその結實を充分育てやうとする意圖を示すだらうし、今後もニユー・デール的統制力を强行するとしても、それは景氣の好勢を各產業部門乃至職業間に調整するといふ方向に進むであらうから、何れにしても景氣の前途を心配する必要はないとされてゐる。

×　×

米國景氣の今後を考へる場合、知つて置かねばならぬのは、大統領選擧後の政策がどうなるか等といふことよりも米國景氣の基調がどの程度强靱であるかといふこと、それと最近どのやうな新しい景氣要因が發生して居るかといふ點であらう。國民所得及び生產活動が量的に發展し、景氣の性質は國庫からの財政的援助によるインフレ景氣から民間の本格的景氣に移つて居ることが知られる、住宅建築が本年に入つて著しく增加してゐること、新資本發行額の顯著な增加及び生產手段製造業の著しい活況等はこれを示す指標である。先づ熟練工の不足を最初に訴へたのは昨年秋から俄然活況に入つた機械製造業である、その後斯業の熟練工不足が益々甚しくなつて來たことは期限內に製品の引受不能となる事業主の增加したこと、高率の割增賃銀を支拂つて時間外勞働を繼續して居ることからも判る、しかも熟練工不足の現象は今年になつて更に他の產業部門に波及して來た、鐵鋼業はその一例であると述べられてゐる。このやうな重工業の活況は、その背後に豐富な國民所得の增加が控へて居るだけにその前途は確かに希望に滿ちてゐるのである。最近の新しい景氣的要素として、軍人ボーナスに續いて、國民購買力を增加させる材料としては農產物値上りによる農民所得の增加がある、本年の米國の農民は旱魃によつて非常な打擊を受けたのだが、農產物値上りが顯著なために農家の現金收入はむしろ增加してゐる。生產の方では自動車生產高の增加を第一として、鐵鋼作業率の七五%三維持、電力生產高鐵道貨物輸送高の增加等が注目される

日本の稅制改正に於いて清酒は二割上げなのに麥酒稅は六割上げるとあり、すでに反對論が喧しい▲その一例「麥酒の不當なる增稅、事甚だ小なる如きも國民の健康保持、優生學上の進展、食糧問題の解決、生活水準向上等に大なる關心を有する者より見れば次代乃至未代の大國民を作る上に於て他の國事に讓らざる重大性を有するものと考ふ」といつた調子▲これが麥酒會社の宣傳係ではなく、或る醫者の論文の一節である、國の負擔均衡はアルコール含有量に對して計算すべしとか、清酒釀造に用ふる米の量を減らし食料問題解決の一助にせよとか、暗鬱な議論の多い近頃、仲々に明朗な議論ではあつた、

瓦房店に滿洲製糸工場

材料輸入と既製品輸入の稅率の關稅關係で將來生產工場地帶として企業家の着眼する所である、瓦房店に今回大阪帝國製糸株式會社々長村井貞之助及湖東紡績株式會社々長田附政次郎、大連市武島吉雄の三氏百萬圓の合資組織で滿洲製糸工場を設立する事になり瓦房店に四萬坪の敷地貸下げを受け及事務所にて事務長齋藤捨松氏の指導により着々準備を進めてゐる、同和建設事務所にて設計が終れば直ちに入札に附し基礎工事に取りかゝる模樣で事業開始當初は內地職工の技術優秀者を雇傭して滿人を指導し大部分滿人職工を採用する方針らしい

本溪湖の煤鐵公司 新工場の設置

―敷地の問題で頓挫か―

本溪湖煤鐵公司では宮ノ原方面に新工場設置を計畫し該工場の敷地買收を交涉中との噂が先般來巷間に傳へられてゐるが右に就て探聞する處によると敷地として宮ノ原驛以南の地大半を買收し五百屯溶鑛爐一基を新設し之れに伴ひ骸炭工場發電所建設等を目論み敷地買收にては既に地主との間に或種の契約が結ばれてゐる模樣であるが同地方一帶は都市計畫の地域內なるため過般縣公署に於て土地の賣買禁止を嚴達してゐるので同公司では改めて近く正式に縣公署と接衝を試みる事になつてゐると、尙公司某々主腦者の話では唯單に同公司重役及び大倉の重役の腹案として藏してゐるのみであり若し之れが實際としても株主總會の承認を經なければならず容易に實現を見るべきものではないものゝ如くであるが一說には右は既に決定的のものにて明春早々着工すべく着々準備を進めつゝあるとの說もある

石油を繞る諸問題 當局對策說明

外油貯藏は三井物產代行

【東京國通】第一回石油業委員會は二十六日午前商工省に開催、尼ケ崎及び日鑛雄物川兩石油精製工場新設許可の件を決定したのち各委員から外油貯藏問題、鑛業稅引上ガソリン値上げに對する消費者對策等の諸問題について質問が發せられ、これに對し當局から左の如く言明した

一、外油貯藏問題については外油會社に難色あり結局三井物產がこれを代行することとし近く調印の運びである

一、鑛產稅、鑛區稅の引上げについては政府の助成方針と相矛盾するとの論もあるが國家財政の全局からみて已むを得ない措置である

一、ガソリンの値上げに依る消費者の負擔增大に對しては前議會の公約に基き近日中に商工省に自動車營業改善委員會を設け料金統一(メーター制の採用)燃料消費の節約(流しの禁止)自動車營業者の商業組合結成案の具體化を考究する方針である

奉天亞細亞麥酒工場 機械据付進捗

外部工事大体を終了

奉天鐵西南五路一二六番地に一萬八千餘坪の敷地を決定し工費百萬圓を以て工場新設中の亞細亞麥酒株式會社では大體工場の外部工事を終了し目下內部機械の据付中であるが森脇社長等の來奉を待つて愈よ來月上旬上棟式を擧行する段取りとなつてゐる、尙同工場は明春完成を見る筈であり其生產能力は先づ初年度十二萬箱(一箱四打入)を豫定し需要の增加に應じ生產能力を增大する方針であるが右新製品の販賣代理店をアウトサイダーとして各方面から希望して居るので同社で滿洲のビール黨を滿足せしめるビールを低價にて販賣したいと非常な意氣込みである

土建ニュース

決定工事

▲公主嶺附近防空演習に伴ふ防空設備工事 ●新京保線區 豫特 九十四圓三十一錢 上木組

▲新京用度事務所新築に伴ふ給水工事 ●新京事務局 單獨 四千八十六圓 千々岩工務所

▲汚水第一ポンプ所增改築工事 ●國都建設局 單獨 二百九十五圓 四先公司

▲撫順監獄專用電信施設工事 ●營繕需品局 落札 二千七百四十圓 沖電氣 二、八六〇、〇〇 日本電氣 三、四八七、〇〇 富士電氣

▲奉天南四條通三角側溝築造工事 ●奉天地方事務所 落札 一千六百八十三圓五十三錢 辻組

△奉天監獄刑場改築工事 ●省公署 示談 一千七百圓 大阪橋本組

▲奉天驛車寄上家新設に伴ふ歩道補裝工事 ●鐵道事務所 單獨 一千九百圓 岡組

▲奉吉線元師林―南雜木間九一粁附近一ケ所側溝浚渫工事 ●瀋陽工務段 落札 七百六十七圓 荒井組 八〇〇、〇〇 復元公司 八六六、八〇 多田工務所 九三七、〇〇 復興公司

商況欄

(十月二十七日前場)

海外經濟電報

倫敦銀塊 一九片一六分三; 同先限 一九片一六分三; 紐育銀塊 四四仙四分三; 孟買銀塊 四九留比二六分七; 米英爲替 四弗八八仙八分七; 米日爲替 二八弗五八仙; 米支爲替 二九弗六二仙; スチール株 七三弗四分三; アナゴンダ 四四弗二分一; 英日爲替 一志二片三二分一; 英支爲替 一志二片三二分七; 印日爲替 七七留比二分一

▲米棉 現物 一二仙〇一; 十二月限 一一仙五六; 一月限 一一仙五六; 三月限 一一仙六五; 五月限 一一仙六九; 七月限 一一仙六五; 十月限 一一仙一九

▲印棉 ブローチ 二一九留比; オームラ 一九六留比; ベンゴール 一五七留比

▲市俄古小麥 十二月限 一弗一五仙二分一; 五月限 一弗一三仙四分三; 七月限 九九仙二分一

▲カルカツタ蔴袋 當筋 二一留比一六分三; 當筋 二〇留比二分一

金銀市況

◎上海標金 本寄 二三、七五; 歩 —

爲替場

▲上海爲替 ▲日本向 第一回買 一〇三、一二五; 第二回買 一〇三、三七五 / ▲倫敦向 第一回買 一志二片三二分一; 第二回買 — / ▲紐育向 第一回買 二九弗一六分九; 第二回買 — / ▲大連爲替 ▲上海向 一〇三、二五 ▲個台向 — / ▲阪神日米爲替 第一回買 二八弗八分五 / ▲阪神日英爲替 第二回買 一志二片三二分一

各地株式市況

▲東京株式(短期) 東新、鐘新、滿鐵、日產、大新 ほか(寄付・引)[illegible]

▲大阪株式(短期)[illegible]

▲大連株式(短期)[illegible]

▲奉天株式(短期)[illegible]

各地商品市況

▲大阪棉糸 ▲大阪棉花 ▲大阪人絹 [illegible]

各地特產市況

大連大豆 寄付 [illegible] 大引 [illegible]

新京取引所市況

(十月廿七日前場)(一石値段) [illegible]

第拾回壽(大)搖彩票當籤番號並配當金額

奉天國立賽馬場康德三年秋季第三次賽馬會第八日第九競走ニ付發賣シタル第拾回壽(大)搖彩票發賣金總額ハ四八、四〇〇圓發賣番號自一〇〇一號至二六、〇〇〇號但缺番號

自一、〇〇一 至一、二〇〇 / 四、四〇一 至四、五〇〇 / 一一、六〇一 至一一、七〇〇 / 一五、五〇一 至一五、六〇〇 / 二二、四〇一 至二二、一〇〇 / 一七、四〇一 至一七、五〇〇 / 一八、二〇一 至一八、三〇〇

シテ拾月貳拾五日奉天國立賽馬場ニ於テ抽籤ノ結果當籤番號並配當金額左ノ通定セリ

着順	馬番號	馬名	中彩番號	配當金額
第一着	5	栗駒	[illegible]	[illegible]
第二着	3	嵐山	[illegible]	[illegible]
第三着	8	英光	[illegible]	[illegible]
外	4	奉天電	[illegible]	[illegible]
同	1	安千里	[illegible]	[illegible]
同	2	觀東王	[illegible]	[illegible]
同	3	功龍	[illegible]	[illegible]
同	9	彈丸	[illegible]	[illegible]
同	7	撫一	[illegible]	[illegible]
同	6	旭順川	[illegible]	[illegible]
同	10	遠秦	[illegible]	[illegible]
同	11	陸東	[illegible]	[illegible]
同	12	守龍	[illegible]	[illegible]
同	13	昌榮	[illegible]	[illegible]
同	14	北	[illegible]	[illegible]
同	15	雄	[illegible]	[illegible]

(備考)配當金ハ拾月二十八日附政府公報ニ公示スルニ付五日ヲ經過シタル月ニ日ヨリ當該代賣人住所地ノ滿洲中央銀行ニ於テ代賣人又ハ其ノ代理人立會ノ上當籤セル搖彩票ト引換ニ之ヲ交付ス

康德三年拾月二十六日

滿洲帝國馬政局

大正九年十月二十四日 第三種郵便物認可
昭和十一年十月二十八日　新京日日新聞　(水曜日)　第四千九百四十號　(一)

新京日日新聞
朝刊
【本紙朝夕刊十二頁】
本紙定價 一部五錢 一ヶ月壹圓
廣告料金 普通一行 壹圓五拾錢 特別一行 貳圓五拾錢
發行所 新京永樂町四ノ一 新京日日新聞社
電話 編輯局專用(3)三一二五 營業局專用(3)三三〇〇
發行人 十河忠
編輯人 松本榮
印刷人 木館內之介

海空相呼應して
觀艦式豫行演習擧行

【大阪國通】わが無敵艦隊の艨艟百八隻は演習を終つて廿五日午後堂々大阪灣に入港、廿六日朝御召艦愛宕を江田島に奉送した後、いよいよ盛儀を二日後に控えた廿七日碇泊觀艦式の豫行が行はれた、この日午前八時鳥海、比叡、足柄を第一組艦列とし、鳥海、足柄は各千二百名の拜觀者を乘せて沖合に待機したが、これより先神戸側は隱戸、佐多知床、襟裳、野島、膠洲の各艦が六千百名の拜觀者を滿載して午前八時半までに神戸を出港、沖合に勢揃ひし、大阪側は春日、鳴戸、鶴見、室戸、勝力の五艦に同じく四千四百名を乘せて同七時卅分までに大阪を發航、艦隊錨地の南側に序列を整へ、午前九時第一組比叡は時速十二ノット、第二神戸側、第三大阪側の二組は時速八ノット、間隔千五百メートル、各艦距離六百メートルにて艦隊列間に進入、まづ西第三、四列の驅逐艦列中間を北上、中央戰艦列中を南下し、更に東第四、五列の驅逐艦、潛水艦列間を北上し、大阪側は東に進んで艦隊泊地の東側を通過、大阪に歸港、神戸側は西第三、四列間を南下迂回して神戸に歸港、午後一時滯りなく豫行演習を終つた、なほ前日中に八日市、城東、木津川、盾津、神戸港、御影海岸の各假設基地に集結した空軍〇〇〇機もこの日、廿九日の大空中分列式豫行を行ひ陸も海も拜觀者で大賑ひを呈した

最後的訓令案携へて
須磨總領事急遽歸任
川越大使に對し方針を傳達
交涉愈よ最終局面へ

〔東京國通〕須磨南京總領事と外務、陸、海軍當局との打合せは廿七日午後の外、陸兩省協議會で完全に終了したので、有田外相は同日午後須磨總領事に對し三省一致の對策を基礎とする最後的訓令を手交、日支交涉の發展に備へる重要協議をとげた、よつて須磨總領事は同日午後九時半東京驛發急行列車で西下、廿八日午前十時神戸出帆の摩耶丸で急遽歸任し、川越大使に對し有田外相の訓令並に本省における打合せ方針を傳達することになつたが、日支交涉も須磨總領事の歸任によりいよいよ最後的局面に近づいた模樣である

支那の誤解を一掃
交涉促進を期す
外陸兩首腦の意見完全一致

〔東京國通〕外務省では二十六日午後の首腦部會議で須磨南京總領事に携行せしむべき新訓令案の大綱を決定したので、二十七日午前十時磯谷軍務局長の來訪を求め桑島東亞局長より今後の日支交涉に臨む對策內容を中心として懇談をとげ、引續き須磨總領事、上村東亞局第一課長等を加へ協議の結果

一、わが方の主張については支那側に充分徹底せしめ得ぬ點があるやうであるから今後の日支會談ではわが要求內容の公明なる所以を充分說明、支那側の誤解を一掃し停頓中の日支交涉の促進をはかる必要がある

一、わが方としては日支間の諸紛爭發生の原因は兩國々交關係が充分に調整されぬことにあるから當面の紛爭事件の解決に止らず、その根源に溯つて解決をはからねば將來に至るまで兩國々交の圓滿を期待し得ない、從つてわが方としては國交調整上の根本問題として要求してゐる北支、防共二大眼目は絕對に分離撤回し得ぬ

一、東亞の安定を確保せんとするわが方の公正なる要求に對し支那側がいたずらに小乘的なる體面論にとらはれ頑迷な態度を固持するならばわが方としては交涉を中止して信ずるところにしたがひ自主的行動にいづるもやむなき事態にたちいたらん

との既定方針を堅持して今後の交涉打開をはかるといふことに兩者の意見完全に一致をみた模樣である

警察隊討匪從軍記 (一)

鳳凰城にて 宮崎特派員

匪賊を求めて
峻嶮悪路を行く
機上に偲ぶ討匪部隊の苦闘

關東局警察隊の積極的討匪行動は第二期に入つていよいよ活潑となり、着々實績をあげてゐるがこの討匪行を援けて各部隊の連絡、指導ならびに匪情偵察に從事しつゝある警察機フオックスモス「しろたか號」の活躍は特筆に値するものがある

松藤警部を飛行班長とし、小尾、田中兩巡査部長が操縱陣を承れば三國巡査が機關士として「しろたか號」の內臟調整に當り、其他班員十數名がゐる、鹽澤警務課長は連日の如く作戰室の圖上作戰をこらしては「しろたか號」にとび乘つて、各部隊の發展情況を觀察し、通信筒をもつてこれが指導に當り更に匪情報告に基き匪賊の集團の上を天がけつて偵察を試みてゐる、記者は廿五日鳳凰城、劉家河兩驛を繋ぐ線路の西側串圓の山岳地帶偵察飛行に際し、特に鹽澤課長の許可を得てこれに同乘するの機會を得た、以下試乘記を書くこととする

二十五日午前九時五十五分警察機「しろたか號」は小尾部長操縱の下に鹽澤課長三國機關士それに記者を乘せ晩秋の爽空を衝いて機首を南方にとり鳳凰城飛行場を出發した、巖骨峻々として一帶に劍戟の如く峙立する連峰中でも特にその雄大な山容を誇る秀峰鳳凰山頂をかすめて進路を西南方にとり新設國道に沿ふて快翔する、新國道上には人馬の往來が繁しく見受けられる、それに反し群山の間を縫ふ小徑には一つの人影もみえずに細々たる褐色の蛇線は如何にもヒナビタ田舍道だ

連山の絕景を俯瞰して三哩するあひだに機は早くも十數キロを飛翔してゐる

鹽澤課長につゝかれるまゝふと指されるところをみると十軒あまりの谷間の部落がみえる部落の西に褐色の山肌をあらはに出した高地がある、こゝが一昨日國武部隊の討伐隊が文立善匪を攻擊して匪賊數名を斃し、殊勳をたてた大營子だ

暫くすると國道より分岐して一寸這入つた小徑路を騎馬隊二十餘が日の丸の國旗を先頭に進んでゐるのを發見した、文立善匪の足跡を辿つて今日も赤追擊を試みてゐるのだ、やがて先頭の國旗が「しろたか號」をみて信號しはじめた旗が左右に振られては前方へ倒される、それを何回か續けるこれは匪情探査の結果前方近くに匪團の足跡を得てゐる意味であるとのこと鹽澤課長はしきりに邊りの連峰を眺め廻して谷間にみゆる散在家屋を注視しては何かすらすらと書きはじめた、機上判斷により騎馬隊に何か指導されるのだ機は急角度に旋回して急降下し騎馬隊の頭上をかすめたと思ふと通信筒を落下して再び急上昇して行つた、騎馬隊からは通信筒發見の信號がかすかに發せられてゐる

機は何時の間にか國道上を離れて機首を北方へ向け九百三十米の高さを持つ老虎森山頂を左窓近くに平面に見て快翔する、機の高度も九百米だ、プロペラの轟音に搭乘者の談話も容易でない、借り受けた地圖と眼下の地形を對象して飛行機の位置を探す事に一生懸命になつてゐる、記者の眼にふと驛を中心として黑ずんだ可成大きな街が現れて來た鷄冠山驛だ、鷄冠山から機は再び西方に廻つて飛ぶ飛ぶ程に山姿漸く嶮しく高峰群簇の地帶に這入つた、鳳凰城と劉家河驛を結び鷄冠山を中點とする逆ピー型(H)コースに從つて飛んでゐるのだ、やがて二道の峻峰に擁せられる細長い小盆地が眼下に開けた二十餘戶の部落も見へ出した王家堡子だ、部落近くの道路上を四十餘の部隊が行進してゐるものが發見された、日の丸の國旗が振られる通信筒が落下された、これは鷄冠山より出動した今井警察隊だ、丁度先きの國武部隊の騎馬隊と山の裏表の位置だ、匪團を挾み擊ちにするものと見られた

税制改革に伴ふ
砂糖新消費税率
二十七日大藏省發表

【東京國通】今回の税制改革案中砂糖消費税に關しては二割程度の增徵をなすとゝもに飴に對する課税を行ふ旨の發表があつたが、右税率につき大藏省は二十七日左の如く發表した

砂糖消費税率

一、砂糖

第一種 砂糖色相課税標本第十五號未滿にして分蜜せざる(砂糖たゞし糖蜜を使用したるものを除く)

甲、砂糖色相課税標本第十三號未滿の樽入黑糖(たゞし黑糖および白下糖以外の砂糖に加工して製造したるもの、および全部または一部の新式機械により製造したるものを除く) 百斤につき 一圓

乙、その他のもの 百斤につき 三圓

第二種 砂糖色相課税標本第十一號未滿にして分蜜したる砂糖 百斤につき 四圓

第三種 砂糖色相課税標本第廿二號未滿の砂糖 百斤につき六圓七十五錢

第四種 砂糖色相課税標本第廿二號以上の砂糖 百斤につき八圓四十錢

第五種 氷砂糖、角砂糖、棒砂糖その他類似のもの 百斤につき 十圓

二、糖蜜

第一種 氷砂糖を製造するときに生ずる糖蜜

甲、糖分を蔗糖として計算したる重量全重量の百分の七十を超えざるもの 百斤につき三圓五十錢

乙、その他のもの 糖分を蔗糖として計算したる重量百斤につき八圓五十錢の割合をもつて算出したる金額

第二種 その他の糖蜜

甲、糖分を蔗糖として計算したる重量全重量の百分の六十を超えざるもの 百斤につき 一圓

乙、その他のもの 百斤につき 三圓

三、糖水 百斤につき六圓七十五錢

四、飴 百斤につき 二圓五十錢

森田司長離連

【大連國通】約一ヶ年にわたり歐米出張を命ぜられた滿洲國交通部路政司長森田成之氏は廿七日出帆の吉林丸で內地へ向つた、しばらく內地に滯在の上渡歐の豫定

五十名の一隊と合し
不法射擊開始
千米の距離で對峙中

當壁鎭不法事件

二十六日午前六時當壁鎭に於て不法越境し來りたるソ聯兵は最初騎兵五名なるを我軍將校斥候發見し、後方に迂回して逮捕せんとしたる所敵に早くも之を感知し後退、約五十名の一隊と合して不法射擊を開始したものである、我軍の負傷者はなきもなほ千米を隔てゝ對峙中である

施特派員ス總領事に嚴重抗議

東部國境當壁鎭西方高地におけるソ聯兵の不法越境射擊事件はその後現地より關東軍への報告によれば、國境線附近において兩國軍は千米を隔てゝ依然として對峙中である、なほ滿洲國外交部は時を移さず二十七日午後直ちに北滿特派員施履本氏に訓電を發しソ聯駐哈總領事スラウツキー氏に對し責任者の處罰將來の保障につき嚴重要求した

東京大會組織委員長 德川公內定

【東京國通】皇紀二千六百年に東京で開かれる東京オリムピツク大會組織委員長に誰が選ばれるかは各方面から注目の的となつてゐるが「國際オリムピツク委員會の組織委員長は主催國の國際オリムピツク委員のうちより選出すべし」との規定によつて嘉納、副島兩委員にさきのベルリン總會において公認された德川家達公の三氏のうちから選定をみるわけで、目下のところ德川公の呼聲が高く大體同公の出馬に內定をみた模樣である、國家的大事業たる東京大會の總師として德川公が最適任とされた結果である

內容諒解出來れば
資本援助惜まず
滿鐵資金に對する財界意向

【東京國通】松岡滿鐵總裁は興中公司その他の新規事業資金は社債の增發によらず、主として財閥專門事業家によつて賄ふ方針を述べたが、これに對して財閥方面では左の如き意向を有してゐる

滿洲にしろ北支にしろ是非とも必要だとあるならば目先利潤を生むか否かといふことは必ずしも投資の基準ではなく、個々の事業計畫が充分諒解し得るものならば財閥として資本的援助をなすに吝かではない、投資の方法については財閥が直接個々の事業に投資するよりは興中公司の如き仲介機關を持株會社として發達させるやうな行き方をとり、その株式に財閥が參與するといふのが便宜だと思はれる、滿鐵側よりは未だ意思表示がないから個々の問題が具體的に提出されるとき改めて愼重討議して方針を決定するつもりである

樞密顧問官補充
十一月中實現

【東京國通】樞密顧問官はかねて四名缺員中、これが補充について政府ならびに樞府間で過般來密かに人選中であつたが、大體兩方面の意見も一致した模樣で、海軍大演習終了をまつて十一月中には實現するとみられるに至つた、しかして右補充員數は二名乃至三名で大體財政、內務、文教方面から求めてゐる模樣で土方久徵、西野元、菅原通敬、有吉忠一、三上參次、南弘の諸氏が有力候補として擧げられてゐる

ソ聯政府、佛海港の開放を要求す
ス內亂には適用せず、佛側拒絕

【パリ廿六日發國通】ソヴイエト政府は不干涉委員會に事實上の絕緣狀を叩きつけるとゝもにいはゆる行動の自由を回復してスペイン政府支援の氣勢を示してゐるが、エコー・ド・パリ紙の報道によれば、フランス政府に對し相互援助條約の條項に基きフランス海港を全部無條件でソヴイエト軍艦に開放するやう要請したといはれる、右要求に接するとゝもにデルボス外相は電話でイーデン英外相と協議したが、結局相互援助條約は締約國の領土が侵略を受けたと認められる場合に限り發動されるものであつてスペイン內亂には適用出來ぬと要求を拒絕した模樣である

佛外務當局否定

【パリ廿六日發國通】フランス外務當局はソヴイエト政府がスペイン內亂に關聯しフランス諸港の無條件開放を要求したとの報道を否定してゐる

蔡中銀副總裁 東京着

【東京國通】中銀副總裁蔡運升氏は日本朝野に對する就任挨拶旁々日本の金融經濟狀況視察のため廿七日午後三時廿五分東京驛着列車で入京、直ちに宿舍山王ホテルに入つた同氏は約二週間滯京し大藏、陸軍兩省その他關係當局を歷訪して十一日退京、橫須賀を振出しに各地を視察する筈である

人事往來

(着京)
▲昆野恒太郎氏(朝鮮總督府官吏)二十七日國都ホテル
▲田中正吉氏(高田商會員)同中央ホテル
▲佐久間諺兵衛氏(拓務省官吏)同
▲和田高次郎氏(木材商)同
▲田中倉太氏(電氣工場長)同
▲淸水榮次郎氏(木材商)同
▲中島撤男氏(司法官)同

(出發)
▲高柳虎雄氏 二十七日奉天へ
▲小山健一氏 同
▲西原寬直氏 同吉林へ
▲十川次郎氏 同公主嶺へ
▲山田國太郎氏 同
▲寺倉小四郎氏 同
▲山口貫男氏 同
▲樋山岩江氏 同
▲鹽谷彥二氏 同
▲竹本正勝氏 同奉天へ
▲石津半治氏 同

航空往來

▲田坂少佐 二十七日ハルビンより
▲中谷中佐 同佳木斯より
▲大久保清太郎氏(農業)同吉林より
▲今井春太氏 同奉天より
▲志賀少佐 同ハルビンへ
▲石川金吾氏(會社員)同奉天へ
▲山田財政部事務官 同
▲小森安應氏(滿洲國官吏)同
▲吉原萬太郎氏(軍屬)同
▲松村雄二氏(請負業)同ハルビンへ

閑話

滿鐵資金に關する重大要務を帶びて上京した松岡總裁上京早々盛んに活躍をつづけてゐる▲廣田首相も總裁の意向に贊意を表し政府としても出來る限り滿鐵の計畫に援助を惜しまぬ旨述べてゐる▲財界方面でも滿洲現地を見た連中は滿洲國北支とも最早や充分企業を起し得る狀態に到達してゐる▲しかし內地企業家が投資する場合は國家的見地から行ふことが根本で矢張り滿鐵などの現地機關と協力せねば何も出來ないと述べてゐる▲この言葉によつても投資するなら滿鐵だといふことがはつきり示されてゐる▲又結城興銀總裁なども滿鐵そのものが生きものである以上今後規則通りやつて行くとは勿論考へない、狀勢如何ではどしどし援助する方針だと述べてゐる▲要するに五ヶ年も十ヶ年も先の事は分らぬが松岡のゐる間は大丈夫だから援助してもよいと言ふ風にも考へられる▲とにかく夢に近い北滿開發を胸に描く總裁が專用のダグラスで北滿の空を縱橫に飛翔する得意な姿が思ひ出される

社說 滿洲國本年の貿易 ―重要な變化の動向―

一

滿洲國の貿易は今年に入つて著しく好轉して來た。輸入は引續いて增加したのであるが、輸出の顯著な回復によつて、今年はじめ以來每月多額の出超が持續され、五月に入つて輸出の停滯により再び入超に逆轉したのであるが、上半期の累計においては概略五百六十萬圓の出超となり、これは昨年同期に於ける入超七千二百九十萬餘圓に比して著しい好轉の跡を示してゐる。

そこに見られた顯著な現象は第一には特產輸出の明朗化であつた。大豆、豆粕、豆油の三品をはじめ、粟、蘇子、高粱何れも高率の增加を示した。次には對支輸出の恢復があつた。三年以前より滿洲貿易を入超に轉ぜしめた決定的要因は對支輸出の不自然な減退であつた。それが冀察、冀東兩政權の出現等の支那政狀の變化によつて、今年はじめ以來對支輸出は著しい回復を示し、輸出貿易の一般的恢復の上に顯著な貢獻をなしたのである。

二

滿洲に於ける新興產業がその輸出に與へた變化も注目されるものである。建國以來、新資源の開發、企業の勃興は目覺ましいものがあり、從來特產のみに依存しつゝあつた滿洲經濟が漸次多角的な、そして强靭な體制に移行しつゝあることが知られる。それらは未だ概して萌芽の時代にあり、輸出貿易の上に顯著な發展を示すまでには至つてゐないにしても、鋼鐵、アルミニューム、曹達、パルプ、ヒマ子、麻子油、蘇子油、硫安、羊毛等何れも將來大いに伸長を見せるであらうし、すでに鋼鐵、硫安、蘇子油等は去年から今年に著しい增進を示してゐる。

三

以上のやうな貿易の好轉は單に偶發的な一時的な現象であつたとすべきではない。特產物の海外市場は概して好轉しつゝある。歐洲に於ける特產の最大市場であるドイツに對しては年額一億圓の輸出が確保された。支那市場も漸く常態に恢復せんとする狀況にあるとすることが出來やう。日本及び南洋方面に於ける需要も次第に增大せんとする傾向にある。而して滿洲國の國內生產力は今後必然的に飛躍的發展をなすべき情勢にある。日滿を繞る現下の國際情勢が滿洲に新產業を勃興せしめ、その產業構成を多角的に且つ强靭にすることを要求してゐる。生產力の今後に於ける一段の飛躍的增大は容易に見透し出來るところである。最近に於ける輸入の狀態もこのやうな動向に相應した傾向を示す部分が注意さるべきであらう。重要な變化がそこに見出されねばならぬ。

躍進朝鮮貿易の振興策大綱決定
產業經濟會議で

【京城國通】昨年十二億一千萬圓の尨大な貿易額を示し世界市場を舞臺として目覺ましい躍進をとげた朝鮮の貿易振興策については今回の朝鮮產業經濟會議において愼重討議が重ねられ、對外貿易港の施設整備、南洋、南北支方面との直通航路設置、貿易斡旋または助成機關の設置等につき積極的に準備を進める事になつた、近く在京城外交團と通商助成に關し懇談會を開催するはずであるが、總督府の國外市場開拓の計畫大要は左の如くでその活動は頗る期待されてゐる

一、對外貿易の七割を占める對滿貿易の緊密化と北支方面の市場開拓ならびに連絡のため奉天ならびに天津に派遣員を常置す

二、朝鮮物產の實際紹介のため差當つて奉天および哈爾濱に商品陳列館を設置す

三、朝鮮貿易協會を强化し、滿洲以外の樞要地主として支那および南洋に出張所を創設し積極的活動を爲さしめる

四、外交官、海外駐在員を囑託し朝鮮の貿易に關し調査紹介斡旋等の便宜をはかりまづ左の諸市場を選定す

青島、上海、厦門、香港、廣東、マニラ、バタビヤ、シンガポール、バンコック、カルカッタ、カラチ、モンバサ、ケープタウン其他

缺航の南方濠洲線に 郵船三船就航
＝日濠交涉の成立近し＝

【東京國通】郵船では命令航路の日濠線のほかに國策的見地から配船した日本南方（パラオ）濠洲線は對濠權護法發動に伴ひ去る七月以來缺航のやむなきに至つてゐたが、來る十二月一日橫濱出帆の盛岡丸を第一船に室蘭丸、カルカッタ丸の三隻を就航せしめることに決定した、右は日濠交涉成立近しとの觀測に基くもので關係船會社間には大體同樣見透しのもとに就航準備を進めてゐる

觀艦式の盛觀を 滿洲にも中繼
來る二十九日早曉から

【東京國通】來る廿九日大元帥陛下御親閲の下に大阪神戶沖に於て擧行される觀艦式の盛觀はBKに依つて全國民に電波で傳へられることになつた、當日は特に許された御召艦比叡からと六甲山腹よりの陸上放送と相俟つて立體的にこの壯觀を餘すところなく電波にのせる計畫であるが御召艦からは午前七時五十七分放送を開始し午前八時の軍艦旗揭揚の壯嚴なる實況から無敵艦隊の勇壯なる艦隊行進の實況、御親閲の御模樣、空中分列式の壯觀等堂々海を壓する盛儀の瞬觀圖を手に取る樣に放送する筈である、なほ新京放送局でもこれを全滿にも中繼放送されることゝなつた

楊永泰の暗殺は 政府部內の抗爭

【南京廿六日發國通】楊永泰氏暗殺の報に南京政界は極度に緊張し各要人は人を漢口に派して弔意を表するとゝもに暗殺の背後勢力について異常な關心を示してゐる、漢口よりの諸種の報道を綜合するに私怨に基く暗殺との觀測は既に否定され政府內部暗鬪の激化としてみられてゐる、即ち從來より國民政府現內閣の主要矛盾として注目されてゐた孔財政部長を中心勢力とする歐米派と現內閣における張外交部長、吳實業部長等の對立は尖銳化し日支交涉の進展と共に危機爆發が豫想されるに至つたのは楊氏が政學會系領袖として張外交部長等の背後の智脳として重きをなしてゐるところから狙はれたものであり、殊に湖北省阿片收入の一部で從來ＣＣ團の費用に振り當てられてゐたものを最近楊氏が政府の費用に廻した事實などは歐米派と結ぶＣＣ團一派の憤激を買つた近因であると云はれてゐる、今回の事件が直接抗日的なものでないことは日支交涉に直接關係ある要人が狙はれてゐない點からも明白であり、專ら國府內部の暗鬪を表示したもので、下手人の背後關係は歐米派ならびにＣＣ團であるとされてゐる、なほ蔣介石氏は時局の動搖を配慮して豫定を早めて歸京する模樣である

三浦漢口總領事 居留民保護を要請

【東京國通】廿五日湖北省政府主席楊永泰氏が遭難するや在漢口三浦總領事は直ちにこれを見舞ふとゝもに武漢綏靖主任何成濬氏を訪問、わが居留民の保護につき注意を喚起した旨廿六日外務省に公電があつた、すなはち三浦總領事はさきに汪精衛、唐有壬兩氏今また楊主席と親日派の暗殺事件の發生があり加ふるに吉岡巡査殺害、與明堂爆彈事件が未だ犯人の逮捕をみざる間に續々とこの種テロ行爲が頻發し、ために日本人は非常な不安を感じてゐる、これ等要人は日本との友好關係の確立が東亞和平の基礎なりとの大精神から日本と接近を圖りつゝあるために殺傷されたのであるから特にわが居留民の保護に萬全の手配をなされたしと要求した、何成濬氏は右に對し充分考慮する旨回答した

生糸界好況 八百圓突破
半年振りの好調

【橫濱國通】生糸市場は打續く米市場の好調に加へて前週來漸く大衆の思惑熱が高まつて休日明廿六日は遂に現物標準價格及び淸算當限とも待望の八百圓を突破し本年三月末以來半年振りの好況を示した

東京人絹增資

【東京國通】東京人絹は廿六日臨時株主總會を開き現在資本金六百萬圓（金額拂込濟）を九百萬圓增資の千五百萬圓とする件を附議決定した、增資方法は來る十二月三十日現在の株主に一對一で割當て殘りの三百萬圓（六萬株）の處分は取締役會一任となつた

故伊藤公銅像 除幕式

【東京國通】維新の元勳伊藤博文公の銅像が見事に竣工、廿六日午後二時半から新議事堂脇の伊藤公記念公園で盛大な除幕式が行はれた、銅像は獻公追頌會が公の追頌事業として三年前から彫工本山白雲氏に製作を依賴してゐたもので像身の高さ一丈七尺、銅臺一尺五寸、臺座の高さ二丈、除幕式は追頌會總裁田中光顯翁、建設委員長金子堅太郎伯、廣田首相、平沼樞府議長、富田衆議院議長、伊藤博精公等多數出席のもとに開會、そぼ降る秋雨のうちに除幕が行はれ金子委員長の式辭、廣田首相以下の祝辭があつた

三中井のスタムプ 締切あと四日
應募者は速に送附のこと

三中井土產品部使用懸賞スタンプ圖案募集は愈よ〆切日を後四日に迫つたが〆切日が近づくにつれて作品が續々集り宣傳部ではこれが整理のため多忙を極めてゐる、今迄の應募作品中にも相當な力作も目受けられてゐるが、更に今後の作品に一段の期待がかけられてゐる、なほ應募規定は左の通りである

一、作品美濃半裁型を以つて限規とし色彩を含まず三中井の「るげた」のマーク及文字を挿入し新京の三中井に相應しいもの
一、屆先大同大街三中井百貨店懸賞圖案募集係
一、締切 十月末日
一、發表 十一月十日
一、賞金 一等三十圓、二等十圓、三等五圓、等外佳作五名、一圓宛
一、作品は一切返戾せず
一、作品は十月十一日より三日間三中井五階にて展覽會開催（寫眞は一階滿洲土產品販賣部と懸賞スタンプの一例）

反幹部派陰謀事件 連類者公判
＝十一月中旬開廷＝

【パリ廿五日發國通】ソ聯邦におけるジノヴイエフ、カメネフ兩氏等の反幹部派陰謀事件に關する連類者はなほ多數に上つてゐると見られてゐたが、廿五日プチ・パリジャン紙モスクワ特電の報道するところによれば次の如き高官が目下被告として取調べをうけてゐると傳へられる

クリゴリ・イアコヴレヴィッチ（實名ソルニコフ）前ロンドン駐剳大使、前勞動人民委員ウグラノフ、前交通人民委員セレオリアコフ、ソルコニコフ夫人セレブリアコフ女史、前國立銀行理事アルクス、現ロンドン駐剳大使館附武官プトナ將軍、イズヴエスチヤ主筆ラデック、ジニナード・モスクワ主筆ライエフスキー、前國立銀行總裁ピアタコフ

右被告に關する一大公判は十一月七日の革命記念日後ソヴイエト大會前即ち十一月七日から廿五日までの間に開かれるものとみられるが秘密裡に審理を行ひ判決のみ公表される筈と傳へられる

ス作戰部長引退

【ワシントン廿五日發國通】米國海軍作戰部長スタンドレー提督は明年一月一日を以て引退することゝなつてゐるが前航海局長ライヒー提督が近くその後任に任命されるだらうと噂されてゐる

商況欄 （十月二十七日後場）

海外經濟電報

●上海標金 前引 二三六、九
●上海爲替
日本向 第一回賣 一〇三、一二五 / 買 一〇三、三七五
倫敦向 第一回賣 一志二片三二分一五 / 買 一志二片二分一
紐育向 第一回賣 二九弗一二分一 / 買 二九弗一六分九

株式相場

◆大連株式（短期） 寄 引
五品新 一三四、四〇
豆新 一〇、八〇
鈔新 一〇、八〇
東新 一六八、二〇
鐵新 六三、三〇
滿新 三九、四〇
二新 八四、九〇
日證新 一八七、七〇

◆奉天株式（短期） 寄 引
滿取新 一三八、四〇
東新 [illegible]
大新 五一、一〇
日新 一〇、四〇
五品新 [illegible]
豆新 一五、五〇
二甲新 三五、八〇
電拓新 二七、〇〇
東興新 三一、〇〇
滿毛新 三一、四〇
優先新 二七、四〇
石畳 [illegible]

各地商品市況

◆横濱 生糸 寄付 大引
現物 ―
當限 ―
先限 ―

新京取引市况 （十月廿七日後場）

現物（一石値段） 寄 引 出來高
大豆 ―
高粱 ―
小豆 ―
吉豆 ―
玉蜀黍 ―
定期（混合百斤値段）
大豆 ―
十月限 五、一〇
十一月限 五、一〇 五、一八 四〇車
高粱 ―
十月限 ―
十一月限 ―

手形交換高（廿七日）

金票 三九三枚 一三〇、〇九八、三〇
鈔票 ―
國幣 一四六枚 [illegible]

鮮魚小賣相場（廿七日）

最高 最低
活鯛 八五 四八
小鯛 五八 三四
チ子鯛 三六 二四
アマ鯛 三二 二四
ブリ 七五 五八
[illegible]

滿洲製糖公司 來年から操業開始
―初年度十二萬ピクルを生産―

【哈爾濱國通】滿洲國における製糖工業については政府當局でもかねて自給自足の建前から製糖國策を樹立し、企業の發展を助成することゝなつたが、滿洲製糖公司では右國策に準じ北滿における製糖事業の開發に乘出すことゝなりこの程哈爾濱に事務所を新設するとゝもに呼蘭工場を買收し來年度から操業を開始することゝなつた

しかして初年度の製糖量は約十二萬ピクルの豫定で、これに要する原料の甜菜栽培については目下省ならびに市當局と協力し呼蘭、雙城、阿什河市特別區域の各地に約四千町歩の作付を勸誘實施することゝなつてゐる

前田陸大校長 承德到着

【承德國通】陸軍大學校長前田少將は沼田少佐、山林大尉を隨行、廿六日定期飛行機にて來承直ちに鈴木部隊本部を訪れたが、廿七日朝八時當地發自動車で古北口に向ふ豫定である

白系青年の覺醒へ 協和會乘出す
雄辯大會、懸賞論文等の試み

【ハルビン支局】赤に追れた白系露人も、北鐵賣却後、赤の總退却となり從つて、一陽來復我等の春を謳歌したが王道政治の恩惠に浴してゐるのは一部少數で、三萬人と稱せらるゝ彼等の内、老人連中は依然帝政華かなりし往時を追想する事によつて、現實生活の慘さから逃避してゐるが、六千と稱せられる青年達は何等の指導精神なく、一瞬の享樂を追て、夜のキャバレーに刹那的快樂に狂亂でもするか或はヘロインに逃避するかである、殊に高級中學、專門學校の學生の中へロインによつて、その精神肉體を蝕れてゐるもの七〇〇人と云はれ、此のまゝ放置するは禍根も將來に殘し、此が覺醒、警鐘は各方面より叫ばれてゐたが此が先驅として、今回協和會では白系事務局との緊密なる共同の下に此等指導精神なき青年層に對して、積極的に此が覺醒を促すとゝもに白系露人青年分會結成への第一工作として兩者主となり、白系青年男女雄辯大會及懸賞論文募集を行ふ事となつた。

題目（諸文）
（一）共產主義は世界に何を與へ王道主義は吾等に何を與へるか
（二）滿洲建國と白系露人青年の覺悟
（三）大亞細亞主義と其の將來
（四）白系露人の進むべき道
（五）共產主義と東方道德

十一月二日締切り當選者を以て革命記念日十一月七日に雄辯大會を開催する事となつた

哈爾巴嶺で 猛獸狩小手調べ

【圖們國通】既報ツーリストビユーローの鏡泊湖猛獸狩は愈よ現地皇軍、森林警察隊等の援助を得て十一月廿三、四日頃決行することゝなつた、これが小手調べとして主催者側では十一月三日の明治節をトし京圖線哈爾巴嶺に獐、猪狩を催すが參加人員を十名内外とし同地驛長其他の應援の下に先づこれが成功を期することゝなつた

全山好匪を全滅

【吉林國通】樺甸西地區小未沙河豫備隊果上尉以下〇〇名は廿四日午後四時同地を出發東方八里の老人溝を掃討の歸途敦子溝（小未沙河東方二里）の獨立家屋に匪首全山好以下十三名潜入しあるを發見直ちにこれを攻擊、時余の後三名を逸するのみにて全滅せしめた、我方に損害なく敵匪の死體八、小銃八、彈藥二十四鹵獲

齊々哈爾檢察廳 御眞影奉戴

【齊々哈爾國通】齊々哈爾檢察廳に御下賜の皇帝陛下御眞影は廳員捧持して二十六日午後四時四十五分齊々哈爾驛到着、檢察廳職員、第三軍管區司令部將星の奉迎裡に一旦廳内に奉安、二十七日御眞影奉戴式を行ふ

磐石駐屯部隊 有力合流匪を武裝解除

【吉林國通】磐石駐屯福永部隊主力および磐石憲兵分遣隊は廿五日午前十一時太平屯において匪首双盛、占東邊、宇海蛟の合流匪百八名に對し武裝解除を行ひ磐石に輸送した右解除匪の提出銃器小銃七十四挺、拳銃十九挺、小銃彈四千八百八十六、拳銃彈五百六十

奉天安東兩省の 警備狀況視察團 安東に歸着

【安東國通】南地區防衞司令部が遼陽、海城、岫巖各縣當局を激勵し本年八月二十日から九月下旬に亘つて縣民延人員百二十萬を動員して修築した千五百餘キロの警備道路および九十二個の集團部落はこの程ほゞ完成したので、園部々隊長、三浦特務機關長、竹内奉天、別宮安東兩總務廳長、片野部隊長以下奉天、安東方面駐屯各部隊および官民日滿各機關代表者百餘名をもつて組織する軍官民聯合視察團は去る二十三日から四日間に亘り右三縣下を視察見學し、二十六日午後一時三十分安東に到着した

讀者の領分

投書歡迎 稿不得返 中

競馬の理事者諸公へ

藤井鐵風

去る二十五日の新京紀念競馬最終日の第一レースに於けるスタート誤認事件に就いて一言競馬理事者當局に一言したい。

既にこの件に就いて本紙二十五日の夕刊に於いて、勝馬候補の新勝が後向になりおるをスターターの誤認に依つてスタート旗は振られたる意味の記事が發表せられてあるが、全く當時に於けるスタートの誤認振りは甚だしいものがあつた、三回のフライングがありスターターは或はあせつてゐたかも知れな過が、如何なる理由にせよ、たとへ一頭たりとも完全なる後向の姿勢にある時スタートさすが如きべら棒スタートは幾ら滿洲でも沙汰の限りである。或はこのスターターの買つてゐる馬が、もつとも良き姿勢にある時のみこの旗は振られるのかも知れないなぞと皮肉の一つも言ひたくなるではないか。

然し一度ゴールした以上はメイフワアーヅである。吾人はあへて過ぎ去つたことを如何の斯うのと言ふものではないが、只言ひたいことは競馬として最も大切なスタートに重大なる過誤を犯しながらこれに對する當事者の厚顏無恥なる態度に就いて敢へて苦言を呈したい。あの無法なスタートに多數の觀客が何とか適當な處置を要求しても、知らぬ顏の半兵衞をキメ込み、やがてその要求が吐號呼喚に變はるに及んで始めてそれも一時間後に於いて挨拶すると言ふが如きは大衆ファンに對する侮辱も甚だしい。然もその挨拶の文句が振つてゐる。

〃只今の第一レースに於けるスタートは必しも完全であつたとは申されませんが、すでに發馬された以上は法規によつて拂戻も取消も出來ないのでありまして、甚だ御氣毒ではありますが、よろく御諒解願ひます……〃と言つた樣な意味であつたと筆者は記憶してゐる。全くファンは御氣毒な樣であつた。

この挨拶文中に於ける必しも完全であつたとは申せぬと言ふ樣な言ひ廻し方は何であるか明かに數千の大衆が不法と認め當事者に於いても遺憾であつたと思へばこそ挨拶に名を假りて釋明したのではないか、ならばスターターの誤認をも認めて大衆に多大の迷惑をかけたことを正々堂々と陳謝すればいゝではないか、何も法規云々を持ち出さなくともキレイに謝まれば拂戻やり直しを强請する樣なファンは一人も居ない筈である。少くとも競馬ファンであり競馬によつて勝負する位の人間であるならば、インチキ八百長でない限り負けたから如何だからと女々しい泣言は言はない筈である。宜敷謝す可き時に謝するのが男の態度でありまた競馬の如き男性的な仕事にたずさはる人間の取る可き態度ではあるまいか。

大衆の吐號呼喚によつて狼狽の果、廻りくどい挨拶をする必要はあるまいではないか。若し大衆の絶呼が無ければ涼しい顏をしてゐるつもりだつたのではあまりに虫が良過る吾人は絶對公平無私なレースを希望する。

騎競馬の不正インチキには常然制裁がある筈である。即ち騎手には騎來停止、馬主には除名と、然らばあれだけの失策をやつて數百のファンに迷惑をかけたスターターにも相當の制裁があつて然る可きである、少くとも當日だけでも遠慮さすのが大衆へ對してのスターターの重大なる役目をさすの暗默の陳謝ではあるまいかそれをその後もつゞけてスターターなぞは全く如何と思へるのであるまたスターター自身としても鐵面皮過ぎはしないか、聞くところこのスターターは軍人出身であるとのことならばなほのことだ少しは恥を知つて貰いたい。

敢て新京競馬の明朗化の爲苦言を吐く。

對滿日本農業移民の現況（1）

△總說

滿洲における日本移民、殊に農業移民が容易ならば、これに依り日本帝國の生命線が永遠に確保し得らるゝのみならず、他方滿洲文化の開發、日滿民族融和提携の促進、行き詰まれる日本農村匡救の一助として最も捷徑なる國策であるから、目前の障碍に逡巡することなく萬難を排しても、目的の貫徹に努めねばならぬことは今更謂ふまでもない、而して日本の對滿移民の絶對必要性は今に始まつたことでなく、大正四年彼の大隈内閣に依つて、日支間に締結されたる「南滿洲及東部内蒙古に關する條約」中においても、特に土地商租に關する條項が條約の生命を成してゐることに依つても其の一端が窺はれるのである

然るに舊東北政權の擡頭とその排外政策とは日本移民事業の遂行を決定的に不能ならしむるに至つたので遂に滿洲事變を惹き起し亞いで滿洲國の出顯となるや、日本の對滿移民事業の遂行を著しく好轉せしむるに至つたので玆に暫く省みられなかつた對滿移民の輿論は翕然として全國に漲り特に日本農業移民の重要性が認識されるに至つたのである

こゝにおいて海外移民事務を管掌する拓務省は對滿農業の大綱を立案し、斯界の學者、實際家等を會して之が根本方針に關し愼重審議を遂げたる結果、其の大綱を次の如く決したのである

一、滿洲移民の特殊性に鑑み相當多數の者を移住せしむる要あり、之がため一戸當りの割當面積は自家勢力を本位として耕作し、且つ經濟的に成立し得る程度を目標とし自作農を設定すること
二、移民には入植前内地又は現地において特殊の訓練を施すこと
三、日本農村の窮狀等より觀て相當程度の補助金を政府より支出すること
四、農村の青壯年中身體强壯志操堅實なるものを選ぶこと
五、第一期計畫として十年間に一〇〇、〇〇〇戸を移植せしむること

等であつた

斯くて昭和七年十月舊吉林省樺川縣永豐鎭に第一次移民五百名を、翌八年七月には其の隣縣たる依蘭縣湖南營に第二次移民五百名を、又昭和九年十月には濱江省綏稜縣に第三次移民三百名をなほ本年三月上旬には濱江省密山縣内城子河に第四次移民として三百名及び同哈達河に二百名をそれぞれ入植せしめたので、今日までにすでに千八百名の移民を入植せしめ了つたのである

△實施計畫

滿洲特別農業移民に對しては一集團每に農事指導員を配屬し、農事方面は勿論その他經營全般に關する指導に當らしむるとゝもに警備指導員を配屬し移住地における治安維持に備へ自衞警備の指揮に當らしめてゐる、而してこれらの移住者に對しては拓務省は移住定着に必要なる左の如き各種補助金を交付して來た

一戸當政府補助金

種目	金額（單位圓）	備考
訓練費	二〇	
渡航費	二〇〇	一人當八〇圓移住者は二人及小兒一人（大人の半額）の場合を基準とす
家畜費	七五	
農具費	一五〇	
住宅費	二五〇	
被服費	三〇	
生活費	八五	一月五圓とし十七ヶ月分を基準とす
農舍費	一〇〇	
開田助成費	一五〇	
計	一、〇六〇	

移住者一戸に對する直接の補助額は、右の通りで約一、〇六〇圓に上るのであるが、この外初年度から每年交付される醫療施設費（醫師の赴任旅費並俸給等を含む）共同宿舍共同浴場並共同園壁建設費、共同井戸掘鑿費及產業施設費等、五年間に亘る補助額を計算すると一戸當り約三百圓になるから、その前後を通算せば移住者一戸當りの補助總額は、一、三〇〇―四〇〇圓に達する見込である

しかしてこの滿洲農業移民計畫では事變前の日本農業移民の不成績であつた若き經驗との入植せる現地の事情等に鑑み出來得るだけ自給自足經濟を基礎とし、堅實なる經營方針に準據したものである

△第一次移民

この募集は地方總ならびに帝國在郷軍人會等の協力を得て行つた、應募條件としては（一）農業に經驗者たること（二）既教育の在郷軍人にして身體强壯志操堅固なる者なること（三）年齡卅歳以下なること、等をもつてし、青森、秋田、岩手、福島、宮城、山形、群馬、栃木、茨城、長野および新潟の東日本十一縣を選定し右地域より五百名を選拔して、これを國民高等學校長加藤完治氏に委囑し、約三週間茨城縣支部の同校において訓練を施し、大同元年十月上旬渡滿、たゞちに移民地永豐鎭に赴く筈であつたが、時既に嚴冬期直前なると、治安關係等を考慮して佳木斯にて越冬、翌大同二年二月一日先遣隊百五十名が佳木斯の南々東日本里數十四里の地點たる永豐鎭に入植した、つゞいて本隊は四月一日に入植した、移民部落は總面積四萬五千町歩で、これを地目別にみれば可耕面積一萬町歩、放牧地一萬町歩、森林地帶二萬五千町歩よりなり、資源の主なるものとして花崗岩、石炭、砂金、石灰および木材等に惠まれて理想的好適地であるといはれてゐる（未完）

ハロン・アルシャンの魅惑
興安嶺のスロープ利し 世界的スキー場開設
鐵道總局福祉課で計畫を進む

【奉天國通】滿州スキーヤーの憧憬の地、ハロン・アルシャンを中心とする興安嶺一帶に世界的スキー場が開設されるといふ喜ばしい知らせがある

鐵道總局福祉課ではウインタースポーツとして眼ざましい勢で勃興して來たスキーを一層宣傳普及させるとゝもに、これらスキーファンのために快適なスロープを提供しやうといふので、今冬は旅客課と密切な連絡をとつて吉林をはじめ奉吉、安奉兩沿線の各スキー場に充分な施設をすることになつてゐるが、あらたに滿洲第一のスキー場をハロンアルシャン一帶の興安嶺に開設することゝなり、積雪の知らせがあり次第調査員を派遣して設備に取りかゝる計畫を進めてゐる、二千米乃至三千米の高度を有する同地一帶は帶狀の丘陵地帶で四キロ乃至五キロにわたる絶好のスロープがいたるところにのびひろがつてゐて、スキーファンに無上の忘我境をあたへるものと期待されてゐる

遭難の海晏號 船、乘客とも無事
漠河縣公署が保護に當る

【哈爾濱國通】黑龍江新立屯附近で遭難した海晏號の模樣については、かねて手配中の遭難船と阿穆爾下との連絡がつき廿六日午後三時黑河經由當地航業聯合局に入電があつたが、それによると海晏號は適當な場所を發見して多營準備中で船客もまた無事である、附近の警備および乘客に對する保護は漠河縣公署で萬全を期してをり避難方法考究中であると、なほ廿五日正午黑河から現地調査に向つた飛行機からはその後何等連絡はないが、廿六日現地を調査の後漠河に着陸廿七日再び現地に赴き詳細に調査を行つてゐると、みられる

大村總局長 來齊

【齊々哈爾國通】機構改革後初の視察の途にある大村鐵道總局長は秘書帶同廿六日正午白城子より來齊、午後一時より驛構内に局員一同を集め一場の訓示をなし、引つゞき日滿各機關を訪問挨拶を述べた同夜は驛ホテルに一泊の後廿七日朝昻々溪より哈爾濱に向ふ豫定

泣かぬ兒は肺が弱る
泣くのがたつた一つの運動

“泣く兒は育つ”

西洋の産婆は、若し新生兒がなけば、手を打つて泣かせる習慣を守つてゐるさうです、これらの事柄は苦痛不快、要求、慾望等の現れである、赤ん坊の號泣が悲しみの情緒其他惡い情緒や感動から來るものでなかつたら、却つて泣くことが身體に好ましい影響があることを示してゐるものです

若し 子供を叱つたり脅かしたりして泣かせまいとする人達が多いやうですが、泣く事を無理に止めさせやうとすることが身體に及ぼす惡影響を學者は次のやうに説明してゐます。

既に 一度泣きを現はすだけの精神現象が生じてくれば、この精神現象は其の強さに比例した刺戟を運動中樞に向つて與へます。運動中樞にその刺戟が與へられると、全身の筋は運動を始めます。殊に驚くべきことには顔面は手足の筋が運動を始めるよりも、更に早く諸種の内臓の活動が勢力を増して來るのですから、泣くといふことの身體的方面だけを觀察すると、顔面筋の運動と聲とに於て、少し複雜な點はありますが、要するに活潑な身體活動です。だから若しその心的原因の内容如何を顧なければ人間の身體の爲には、此の種の運動が頻繁に起る事が望ましいのです。一回の號泣は一回の散歩に價するかも知れないのです。そして運動の勢力即ち運動中樞に與へられた刺戟は、笑ひよりも一層烈しいのです。

泣の 抑制が身體に害することは、以上のやうですが、醫學者は一般に惡い情緒、感動に依つて齎らされた異常に永く烈しい號泣でないならば、泣く事は身體に惡影響を及ぼすことなく、寧ろ呼吸器の活潑な活動であるから肺、聲帶等の發達を助け、身體の血のめぐりをよくし、内臓及び筋肉の發達に益ある事を認めてゐるのです

泣の強き抑制は、幾分涙の出方をも少くする所をみれば、隨意筋の運動神經だけに抑制が行くのではなく、寧ろ凡ての抑制中樞の興奮とみられます。つまり泣の抑制は、身體活動の抑制と云ふことになるのです

お料理獻立

豚肉でんぶ

けふは、御辨當のお菜やサンドウヰッチにはさむのに重寶な豚肉でんぶのこしらへ方を申上げませう。

【材料】
豚　百匁
酢　三勺
味淋　大匙一杯
酒　大匙一杯
醤油　五勺
生姜　みじん切にして小匙二杯
鹽　少々

豚肉を丸のまゝ茹で冷ましてからむしつて摺り、鍋に生姜、酒、味淋、醤油と一緒に入れて煮つめます

寒さに向つて
洋裝を品よく着るには
これ丈の注意を

▽……これから寒くなつて參りますと、和服の場合の樣に徒らに着重ねることの出來ない洋裝では姿の美を害さない程度で暖かくすることを第一に考へなければなりません、先づ多の洋裝で最も中心になるものは、オーバコートでせう、このオーバコートは日本の着物の場合のコートとは餘分性質を異にしてゐるわけで、即ち日本のコートは、ほかさにも關係しますが

▽……それよりキモノの上にいきなりレーンコートを着たる日は必ずオーバコートの上にいま一枚レーンコートを着ることが必要です。これは暖のではキモノが傷みますからコートを作るときは、出來るだけふつくりとして暖かさうな物、又事實暖い物をおつくりになることが、よろしいと思ひます。經濟的につくるにしても、兎の毛でも少しふんだんにつければ十分暖かさうにみえるのです、それからオーバをつくる場合には生地は厚地のものより薄地の物を是非お選びになつた方がよろしいのです。

▽……薄地の物にしておいて中に布なり、眞綿なりお入れになつた方か見た目にもキレイです、ことに下着類にしても、寒いと云つてやたらに毛のものを召すのは全體の姿の美をきずつけます、で富士絹なり、クレープデシンなりの下着を重ねてお召しになつて毛のものを一樣に止めておゝきになることとこれで十分に暖かいものです

お母さん讀本
生後四ケ月の榮養と衛生
育兒十二ケ月（四）

△（發育狀態）
（體重）男　一貫七百七十六匁（六、六六〇瓩）
　　　　女　一貫六百四十匁（六、一五〇瓩）
（身長）男　二尺〇五分（六二、一糎）
　　　　女　二尺（六〇・八糎）

（イ）頭がぐら〳〵しなくなる。
（ロ）物を握り、手を出して物を摑まうとする。
（ハ）聲を上げて笑ふ
（ニ）體重が生れたときの倍になる。

△（榮養）
（イ）授乳は四時間おき六回
（ロ）人工榮養の場合は、牛乳五百廿瓦に重湯三百瓦、砂糖二十瓦を一日量。
（ハ）牛乳は、夏季は何回にも分けて配達して貰つた方が安全です。
（ニ）冬、牛乳か冷めないやうにと、魔法瓶に入れておくことは大變危險です。
（ホ）哺乳瓶は、洗ひ易い形のものを選ぶこと。乳滓のついた器を使ふことは、最も危險です。

△（衛生）
（イ）厚着の習慣をつけぬこと。體が汗ばんでゐるのは着せすぎの證據。朝夕の温度が下るときは、上に着せるもので調節すること。背負から下したときは、すぐにおくるみを着せよ。
（ロ）一日一回は、抱いて戸外を運動させよ、乳母車は二三ケ月頃から、震動の少いものを選び、後の車に重心をおいて押すこと。
（ハ）母親が風邪を引いたときは必ずマスクを用ひなさい咳嗽をして赤ちやんに傳染させますから。
（ニ）寢就きの惡い子は、就寢間際にお湯に入れるとよい神經質の子を、日中あまりはしやがせると、夜、夢をみて怯えます。
（ホ）授乳時間でもよく眠つてゐるときはそのまゝ起さずにそうとしておく。

△今日は臺北市の官幣大社臺灣神社、臺南市の官幣中社臺南神社、鹿兒島市の別格官幣社照國神社の例祭日です。
△明治二十四年の濃尾大地震は十月二十八日の朝起りました。今年は丁度四十五年目に當ります。
△我國に始めて水上警察を置かれましたのが明治十二年の同じ日でありました。
△今日を誕生日とする人に詩人石川啄木（明治十八年）があります。
△アメリカのハーバート大學が創立しましたのが三百年前の西暦一六三六年十月二十八日でした。

けふの番組
（M・T・C・Y　新京放送局）廿八日（水曜日）

●朝●
六、〇〇　建國體操
六、二〇　ラヂオ體操（東京）
七、〇〇　初等日本語講座（奉天）　講師　近藤喜助
七、二〇　氣象通報（大連）
引續き　朝の音樂（大連）
八、三〇　經濟市況（東京）
九、〇〇　早晨演奏（東京）
九、二〇　料理獻立（哈爾濱）
九、四〇　經濟市況（大連）
一〇、〇〇　家庭講座（大連）　滿洲民謠に現はれたる家庭生活（三）　山下一郎
一〇、二五　家庭メモ（大連）
一〇、三五　經濟市況（東京）
一〇、四〇　經濟市況（東京）
一〇、五九　時報（東京）
一一、四〇　ニュース（東京、新京）

●晝●
〇、〇一　經濟市況（大連、新京）
〇、二〇　晝の演藝（レコード）
〇、四〇　建國體操
一、〇〇　白大演藝（大連）
　清唱　南天門　唱　徐金子
　同　徐金玉
　胡琴　徐月亭外
一、二〇　ニュース（滿語）
一、三〇　成人講座（哈爾濱）　羅於小說的話（三）　哈爾濱國際協報編輯長　趙秋鴻
一、五〇　下午演奏（大連）
二、〇〇　經濟市況（滿語）
引續き　日用品値段（滿語）
二、五〇　經濟市況（東京）
三、〇〇　ニュース（東京、新京）
三、三〇　經濟市況（大連、新京）
四、三〇　ニュース、演藝（鮮語）
四、五〇　ニュース（英語）
五、〇〇　子供の時間（東京）
　童曲　今井悦子外四名
　清元　梅助外
　唄　清元
　三味線
　一、てんてん手毬
　二、雨降り
　三、あわて床屋
　四、子守唄
五、二〇　コドモの新聞（大連）
五、二五　氣象通報、番組豫告
六、〇〇　ニュース（東京）

●夜●
六、二〇　今晩の番組、官廳公示
六、二五　政府公報（滿語）
六、三〇　講演（大阪）　海軍の夕　帝國海軍の現狀　海軍少將　野田清
七、〇〇　軍歌　―大阪桃谷演奏所より中繼―
　大阪放送合唱團
　伴奏　大阪ブラスバンド
　一、精鋭なる海軍　海軍協會作詞　海軍樂隊作曲
　二、海の生命線　堀内敬三作詞作曲
　三、護國の軍神東鄕元帥　酒井慶三作詞　海軍軍樂隊作曲
　四、海の護り　武富敏彦作詞　紅口夜詩作曲
七、一五　朗讀（大阪）　勝つて兜の緒を締めよ（東鄕大將聯合艦隊解散の辭）　海軍協會副會長　海軍中將　飯田久恒
七、三〇　浪花節（大阪）　撃滅　放送文藝懸賞當選作　三村克己作　東家樂燕
八、〇〇　ラヂオスケッチ（大阪）　明朗海軍色　出演　日本俳優學校劇團
八、三〇　時報、ニュース（東京）
引續き　ニュース
八、四五　ニュース、經濟市況
　氣象通報、番組豫告（滿語）
九、〇〇　告知事項（滿語）
九、〇三　舊劇　上天台　協和國劇社票友
九、三〇　戲劇（大連）　黃金台　黎明國劇研究社社員
一〇、〇〇　北滿の時間（哈爾濱）

海軍の夕
軍歌
精鋭なる海軍ほか三曲
後七時　大阪放送合唱團
伴奏　大阪ブラスバンド

一、精鋭なる海
海軍協會作詞　海軍々樂隊作曲

（一）太平洋上精鋭あり、世界に冠たる不拔の力、忠烈勇武たゞ一誠協力一心皇國護る、海軍海軍我が海軍祖國の護り我が海軍

（二）悠久輝く祖宗の遺訓、天地を貫く正義の理想、赤誠奉公たゞ信念、千載くもらぬ歷史は古し、海軍海軍我が海軍、祖國の光我が海軍

（三）燦然ひらめく旭日の旗、磐石動かぬ軍紀は固し、獻身殉國たゞ本分、聖訓畏み將兵奮ふ、海軍海軍我が海軍、祖國の命我が海軍

二、海の生命線
堀内敬三作詞作曲

（一）輝く空に日の光り、漲る南太平洋、白波つねに紅の、珊瑚の岸を打つところ連る島よ是こそは我等が海の生命線

（二）祖國の岸に仇浪を、寄せじと誓ふつはものの、守りは空に水底に、ゆるがぬ些かたむべき、南の領土これこそは、我等が海の生命線

（三）ボルネオ印度西にあり南は濠洲ニューギニア、波靜かなる南洋は、我が通商の第一路、きづなは絶たじこれこそは、我等が海の生命線

（四）六百有餘つらなれる、島々すべて常夏の、天惠みちて海陸に、こもれる資源限りなし、進みて拓け是こそは我等が海の生命線

（五）爪牙を磨きて外敵の、鰭鱷飛翼つらねつゝ、寄せ來ん時ぞ奮起してアジアの民を護るべき、固めの城ぞ是こそは、我等が海の生命線

三、護國の軍神　東鄕元帥
酒井慶三作詞　海軍々樂隊作曲

（一）出でゝは統ぶる艦隊の義烈に碎く敵の艦、入りては至尊の師傅となり、忠誠示す世の鑑、四海を擧げて慕ひつる、あゝ元帥は世の光り

（二）幕末維新の黎明期、風暖き鹿兒島に、大西鄕の香を受けて、やがて薫る新日本、初陣早く名を成せし、あゝ元帥は世の力

（三）技を研きぬブリタニヤ大提督の後承けて、信號高しヴイクトリー、英雄何の氣を學ぶ、いま海軍の父となるあゝ元帥は世の儀表（へる）

（四）勇斷沈む高陞號、鋭鋒降す威海衛、艨艟勇み行くところ、風濤いつかおさまりて、英氣不斷の香を殘すあゝ元帥は世の譽

（五）我が皇國の興廢を、此一戰に擔ひつゝ、日本海上强敵を、碎き沈めて民草に護國の神と仰がるゝ、あゝ元帥は世のまもり

（六）功名高し芙蓉峰、忠烈匂ふ櫻花千古不滅の勇名を默して撫する白髮に、位極めぬ人臣の、ああ元帥は世の誠

（七）時難にして雲早く、人英雄を思ふとき、神人境を一にして我が帝國の行く道を、燦然空に指させる、明星仰げとこしへに

四、海の護り
武富敏彦作詞　江口夜詩作曲

（一）すめら尊の統帥みすべます、鵬威も靑し太平洋、第一線の曉雲に、侍して燦たり我海軍、護れ〳〵斷乎と護れ海國日本

（二）北斗極る千島より、南方赤道直下まで、艦旗靆ひて往くところ武威も赫たり制海權、護れ〳〵斷乎と護れ海國日本

（三）敵の空軍襲ふとも、海防既に備へあり、國土を還ふ黒潮は、闘いて歷たり生命線、護れ〳〵斷乎と護れ海國日本

（四）今や兵器も戰術も、世界に絶す純日本、自力を恃み滿を持し、平和の礎石建てん哉、護れ斷乎と護れ、海國日本

東家樂燕さんの
浪花節撃滅
後七・三〇　大阪より
……三村克己作……

旗艦三笠に上つた、東鄕大將は不動の姿勢で見守つてゐたが八千五百米の距離になつた時右手をサッとあけて取舵一杯の命を下した、この敵を壓するT字戰法にロジェストウエンスキーが度膽を拔かれてゐるうちに我艦隊の旋回を終つた、激戰三十分、我砲撃の命中ものすごく、大勢は早くも決して了つた、かくてその夜の夜襲、二十八日の追撃戰によつて再び起つ能はざるの撃滅をこうむらせた

作者の言葉

三村氏は高松市に生れ二十才にして新聞小說に應募落選、奮起一番獨學研鑽十有五年中學校に教鞭をとる傍ら創作の筆を握る。三十五才、國民歌「吾等の日本」兒童唱歌「夏休み」香川縣代表民謠大衆小說「傳奇飛行船」選擧肅正浪花節「輝く一票」其他數種入選

元帥を敬仰する筆者は閣下の英靈に捧ぐるために特にこの題材を選びました、もはや梗概を書くまでもなく萬人周知のものでありますが日露戰役の發端から皇軍の陸海戰勝を略敍し進んで露國第二太平洋艦隊の東航、これを邀へ擊つ東鄕艦隊の準備工作、さて二十七日の大海戰に筆を收め、全編を通じて擊滅の心的物的の根源を明かにすることを以て主眼とし、時に美談、逸話、實戰談を點綴して聊か花を添へました。

日清の役の結果領有することになつた遼東半島も三國干涉によつて恨を呑んで還付した露西亞はその後滿洲を我物顔に振舞ひ韓國にも手を伸ばしてきたので、ここに日本の生命線を守るべく日露の役が起り、明治三十七年二月動員令が下つた、佐世保に待機してゐた東鄕聯合艦隊は玆に旗艦三笠を先頭に全艦隊出動し仁川や旅順閉塞戰に着々戰果を收めて行つた、陸軍も黒木第一軍をはじめ北へ〳〵と躍進し、さしもの旅順攻圍戰にも勝鬨があがり、長驅して奉天に決定的な打擊を與へた、然しこの時ロジエストウエンスキーの率ゐる第二太平洋艦隊が頽勢を一擧に挽回せんと與望を擔つてアフリカ大陸を廻つて東洋に來航してゐた、玆に東鄕提督は固き決意の下に全艦隊を朝鮮海峽の某所に集め全員の志氣愈々上り日夜砲術の練習に怠りなかつた、敵は五月二十五日巡洋艦を二隻太平洋岸に放つて牽制したが必ず朝鮮海峽から來るとの東鄕大將の信念の通り果せるかな二十七日哨艦信濃丸がまづ敵を發見した、やがて海戰の時期も切迫した時「皇國の興廢此の一戰にあり、各員奮勵努力せよ」との不朽の信號が

學藝

懸賞小説二等當選

同胞二世（上）

松村冬木

東滿名物の共産匪が、三日間ぶつ通しで襲撃した日から早くも二年が過ぎてゐます。暇さへあれば馬を飛ばして、新戰場に佇んでは、あの時の戰ひに亡んで行つた敵五十五名の魂と、國境の最先端に突撃戰の花と散つて、護國の人柱となつた二勇士の冥福を祈り續けてゐました。

丁度其頃、私以外にいつもこの激戰の丘に來て、じつと國境線をみつめてゐる者が別に一人ありました。初の中はうさん臭い奴だと思つてゐましたが、だん／＼日が經つにつれて其の男が警務關係の特別任務班の一員で、此の春頃に圖們方面から此處へ呼んで來た朝鮮人だと云ふこともわかり、次第に親しく致しました。親しくなるに從つて、彼が任務の爲め許りでなしに、異狀な昂奮の眼差しをソ聯の丘にぶつけてゐるのが感じられて來ました。又非常に自信のある日本語の話方にも好感が感じられましたので或日―朝から雲が湧いては、飛び飛んでは湧きして、雨になるかと思つたのが、午頃にはこれは又すつかり晴上つて、之が此頃の北滿のお天氣癖だと氣附くと、早速馬に鞍を置かせて例の丘に飛んだのです。

案の定、彼は既にやつて來てゐました。私を待つてでもゐたようにいそ／＼と手綱を取つて迎へて吳れるのです。近頃になつて急にそは／＼したり浮ん顔をしてゐる事が多くなつたので、今日は一つ訊ねて見ようかとも思ふのでした。四五日來ぱつたり鳴かなくなつた秋虫の丘に、思ひがけない晴々しい日和を愉み乍ら足を投げ出して、遠くソ聯の丘に迄續いた草もみぢの原つばを見下してゐると、六七年も歸省し得ずに居る父母のことや故郷のこと等が無精に懐しくなつて來ます。そして新京に殘して來た妻子にも、一年余り碌な暮しもさせてゐないんだがもう直ぐに多になるのに一體どうしてゐるだらう？と思ひが私の一番痛ひ處にやつて來た時、それ迄相變らず默々としてゐた朴君の呼聲で救はれた思ひがしました。

『松村さん、突然ですが、近く私はお別れさせて戴きます。何のお役にも立たず却つて種々と御親切にして戴きました。その御恩返しもせずにお別れするのはつらいのですが……』

『おい、一寸待つてこれ朴君、近い中にお別れするつて？やつと來たばかりで、切角樣子がわかつたばかりなのに！仕事はこれからだよ、得意の腕を發揮して、例の獨立黨と共産黨との合の子共の巣を三つ四つ叩いてからにして吳れたらどうかね。せめて冬の間にうんと働いて、春になつて出て行つたらよかろうにそれ共余り金にならないから飽きたのかね……』

『情けないことを言つて戴いては、余計につらくなります。私も日本人です。一字の姓だからと云つて朝鮮人にして了はれますが。此處らの無國籍に等しい假日本人と一緒に見て戴いては、情けなく思ひます。否、私もやつぱり無國籍です。日本の國籍も、ほんとは朝鮮の戸籍もありません。然し私が惡いのではありません。母の朴氏は確に朝鮮人に違ひありませんが、其の母が、三年前臨終の際に言ひ殘した事は、――父は……父は、日本陸軍の將校だつたのです。……』

『えッ！日本陸軍の將校―お父さんが。失言を取消す。不禮を言つて濟まなかつた。そして、お父さんは今も御存命なのか？若し構はなかつたらも少し詳しく話して吳れないか？君の今迄の經歷を、……』

『お話し致しませう。お別れする理由もお金のため等でなく、只この父の爲めであることがわかつて戴けるし半年近くの間、陰に陽に御恩になつたお方ですし、此處に來て貴下だけに私の過去のあらましを聞いて戴きませう。』

國境の丘に流れて來た秋の雲は、動くともなく端から／＼鰯雲になつて美しい小波を立ててゐます、朴少年は物

爆撃機

肩書　―『文藝春秋』の試み―

『文藝春秋』十一月號を讀むと、隨筆や論文の終りに小さい活字でそれぞれの筆者の肩書が書き加へてあるのが眼についた。たとへば高橋誠一郎（慶大教授）鏑木外岐雄（理博、東大教授）湯淺廉孫（三高名譽教授）といつた具合である。

「執筆者紹介」といつた欄を設けるのは近頃の日本の雜誌の一つの流行と思はれた。これは讀者に對する一つの親切に違ひなかつた。今度の「文藝春秋」のやり方はそれを一層徹底させやうとした試みであらうが「執筆者紹介」の頁を引つ繰り返す煩しさが減つただけ（尤もその紹介の欄も殘つてはゐるのだが）説明が簡單過ぎるやうになつてしまつて些かあつけない。

讀者は無論專ら内容によつて、書かれたものを讀むのであつて肩書はそれには附隨的な關係しか持たない。人的な興味以外を出ぬ事が多からうやはり外國の雜誌に見られるやうな、詳しい執筆者紹介の頁をしかも卷頭に置くやうなやり方が一番便利ではなからうか。（S・S）

眞白きコスモス（8）

金子稔

皮肉な運命の物語を始めました。

其處に乘りすてゝあつた車に乘つた見知らぬ中年の男を奈津子とその母らしい皺の多い妙に氣に入らない老婆とが丁寧に見送つてゐるのが見えた。彼は總べてが漸く分つた。もう最後だと思つた。つか／＼と降りて行つた撤也の姿に、先刻の車を振り反つて見ようとした奈津子の瞳が吸ひ付けられて、ぎよつとしたのが見えた。睨み殺されさうな撤也の視線に打つかつて、彼女はすべてを觀念した。

わな／＼とふるへる心に、それでも漸く自分の居間に撤也を請じ入れた彼女は、段々と遲れて打つてゐる心臓の音を算へて見た、眞赤に血走しつた眼を奈津子に向けた彼は軈て一聲彼女の頭上に嚙みついて行つた。

「馬鹿者！」

「……」

「畜生だ。犬だ！おい貴女！今の男は、ありや何だ？え？」

「……」

「云へないのか」

無抵抗を續けてゐる奈津子の姿は猶更彼の怒に油を注いだ

「云へないのか？貴樣には！」

「……丸田さんつて故郷の人ですけど。」

其處まで聞いた彼はかつと逆上してしまつた。

夢中でつかみかゝつて行くのがまるで狼の樣に見えた。

×××××

どたりと倒れる物音に漸く我に歸つた撤也が眼を見張れば、其處には青ざめた顔に後れ毛が二三本散つて首に紫色の痕を殘した奈津子が、それでも滿足さうに美しい顔で昏々と眠り續けてゐた。

ばたん!! と云ふ窓の物音に、はつとその方を見れば、すぐ傍のポプラの葉が二三枚ひらひらと、慈愛深い太陽の燦々と降り注ぐ中をピカ／＼と光らせて、落ちて行つた。遠くで河を下るらしいポン／＼船の音が、此處まで聞えてくる。何に驚いたのか、物音一つしない午下りの靜かな空氣を破つて、急に犬が吠え立てた。

身體中の力がすつかりぬけてへな／＼と座つてしまつた撤也はもう何も考へる元氣がなかつた。この二三ヶ月、餘りにも神經を疲勞させてしまつた彼は、もう生ける屍に等かつた、が何を思ひ出したか夢遊病者の如く、ふら／＼と起き上つた彼は、奈津子の机を頻りに探してゐたが、軈て一冊のノートを取り出すと喰ひ入る樣に眼を注いだ。それは在りし日の奈津子の苦鬪を細々と語る懷しい彼女の日記だつた。貪る樣に讀み終つた彼はそれを抱いて泣き叫んだ。

軈て投げ出された頁には次の如く書かれてあつた。

×月×日

昨日偶然に會つたMさん（初戀の人）が今日訪れて母さんに何か一生懸命にお願ひしてゐられる樣子、そつと聞いて見たら妾との結婚の事らしい、その上今からはちよい／＼來ると。いやらしい。

妾にはもう撤也さんがある生涯離れる事の出來ない人なのだ、この妾からあの人を奪つたら後に一體何が殘るだらう。

所が母さんは暗に承諾を與へたらしい、金に眼がくれて、妾との約束を踏みにじる積りかしら？。

新京に歸りたい！が歸してくれさうにもない。あゝ早く逢ひたい、一刻も早く。

此處でその頁は切れてゐた。

遙か江上を渡つて呑氣な銃聲が響いてくる。

又一羽の鳥が傷いた事だらう。

突如、豫期せぬ一陣の旋風が襲つてきて、今まで庭園の一隅に君臨してゐた眞白なコスモスの花びらを音も無く無慘にもぎとつて行つてしまつた

（完）

學藝消息

▲さきに報道されたG氏文學賞についてはその後關係者の合議で賞品は銀時計といふことに改められた、なほ撰定委員は左記十氏に決定した

横澤宏氏、八木橋雄次郎氏、城小碓氏、近東綺十郎氏、青木實氏、平田滋氏、小杉茂樹氏、福家富士夫氏、落合郁郎氏、大内隆雄氏

官場現形記（189）

李寶嘉作　大内隆雄譯

＝第十六回の三＝

魯總爺は

「安い物を買ふには、現金があつた方がいゝな」

と言ふ。高升は

「あの男は私を知つてゐますから大丈夫です、さつきも私をよく知つてゐるから、物品は置いて五十元だけ持つて行くことを承知したではありませんか？」

と言つた。

魯總爺はだまつて心中思案してゐたが、暫らくすると、横になつて阿片をしひはじめた。高升はそれを見てその世話をしてやつたのだが、その調子に合せるやうにして總爺が言つた。

「わしは一つお前に頼みたいことがあるんだがね」

高升は直ぐ尋ねた。

「どんな事ですか、私にお頼みとは？」

總爺は言つたのである。

「それお前言つたぢやないか莊大人の弟さんが、翡や玉器を好きだつて、それから西洋物の時計類をさ―」

高升は

「さうですよ、しかしさういふ物があるのですか、若しあれば私が持つて行けばきつとうまく行きますよ、品物さへ良ければ、きつと好い値に賣れますよ」

と答へた。

總爺はこれを聽いて非常に喜び、低聲に彼に言つた。

「さういふ品をわしは持つとるんだよ」

「それぢやさうと早く仰言ればようございましたに」

「お前まだ來たばかりぢやないか、それに莊大人の弟がそんな物を好きだといふこともわしは知らなかつたのだ」

「さういふ物があるのでしたら、私きつと持つて行つて錢にして來ますよ」

「だがわしの品物は好いんだぜ、先生見分けが出來るか知らん」

「出して一つ見せて下さい、そして値段を仰言つて下さい若しそれより低く値を付けるなら賣らないまでです」

「お前品物が判るのか？」

「私もあの旦那には久しく仕へてゐたのです、毎日さういふ品物を見てゐたのですから幾らかは判りますよ」

「それぢや尚ほ都合がいいわしの知識も實は大したことはないんだが、その品物は親戚の者から賣つて吳れと頼まれたものなのだ、まあ損をしないだけに賣れればいいんだが」

さういふ問答があつて、總爺は鍵を取り出し箱を開いて一つの指輪と一つの金時計を取り出した。

魯總爺はその箱を開く時、人から見られるのを怕れるものの如く、先づみんなを追ひのけて、高升だけを留めて置いた。品物が取り出され、高升が時計を取つて見ると、それは文老爺が紛失屆に書いてゐた所と符合する。彼はそれを見出し、且つ喜び且つ憤つた。喜んだのは、本當の泥棒がまさに自分の睨んだ所と違はなかつたからである。憤つたのは、この不埒な親爺め、現在のやうな職に在りながらそんな惡事をしてゐるといふ點についてであつた。もはや品物は自分の手にあげらたのである、そこで聲を張り上げたかつたのであるが、いや知縣から言ひ付けられてゐる面子といふこともある、暫らく隱忍して先づ知縣に報告する事にしやうと考へを定め、そこでは聲色不動を保つたのであつた。魯總爺は指輪を自分の親指にはめて高升の方に差し出し乍ら

「この綠玉の色は美しいだらう、この金時計と合せて、一體お前いくらに見積る？」

と言つたものである（つゞく）

全國小學校へ教育掛圖寄贈

【教】育資料會編纂の優秀な教育掛圖を、全國小學校へ御寄贈申上げます

若素（わかもと）お求めの方々は一瓶毎に添付の「掛圖寄贈引換券」を一枚も無駄にせず小學校へ御寄附願ひ上げます。その券を御取りまとめ、左記へ御送附の小學校に對し、規定の枚數に應じて、優秀な教育掛圖を御寄贈申上げます。

東京市芝公園十一號地
教育資料會

胃腸榮養 わかもと 若素

WAKAMOTO
純正ヘーフェ菌榮養酵素劑
特許醸法精製錠劑
わかもと
Application: Nutriment, suitable for chronic gastric and intestinal disease, tuberculosis, nutritive hindrance, nervous prostration and beri-beri. Specially stimulates appetite wonderfully.
Dose: 1.0-1.5 gr. (4-6 tablets) 3 times a day
WAKAMOTO-HONPO
EIYOTO-IKUJINO-KAI CO. LTD.
SHIBA PARK, TOKYO.
MADE IN JAPAN

健康充實の秋

湧き上る食慾—消化機能の賦活

眞に健康な食慾は健康な胃腸からでなくては起りません。たとへ空腹であつても、消化機能が衰弱してゐて、食物を消化し切れない時は、食慾は起つて來ないものです。活性ヘーフエ菌劑若素（わかもと）は、消化機能を强めて、眞に湧き上る樣な健康な食慾を誘起する生藥であります。

元來消化作用は、胃腸筋の機械運動と、消化液の化學作用との一致した働きでありますが、從來の食慾催進法を見ますと、苦味、や刺戟劑を用ゐて、外部から胃腸筋の運動を促す一方、チアスターゼ等の消化劑を服用して消化液の不足を補ふといふ、云はゞ他力本願の域を脱しないものでありました。

然るに若素（わかもと）は、消化不良や食慾不振が、すべて胃腸を組織する細胞の衰弱から來てゐるといふ事實に着目して、内部からその細胞に活力を與へ、胃腸の實質を强め、强められた胃腸が自力を以て活潑な機械運動や、消化液の分泌を行ふ樣にさせる自力更生藥であります。

これを學問上「細胞原形質賦活作用」Protoplasma-Aktivierung と呼び、若素（わかもと）の主成分たる活性ヘーフエ菌が含有する多くの貴重な成分、即ち植物ホルモン、アミノ酸、グリコゲン、カルシウム、ビタミンA、B、D及び十數種の活性エンチーム等の綜合して發揮する獨特の働きであります。

新生する活力—衰弱貧血の恢復

食慾は健康度を測る最も有力なバロメーターであります。結核其他の慢性病で衰弱してゐる人でも食べる物が美味く食慾の盛んになつて行く人は病勢が好轉して健康に向ひつゝある證據であり、この反對に食物に味氣なく、食慾の進まぬ人は、病勢がはかぐ\しくなく、治癒も遷延するものと見なければなりません。

若素（わかもと）を用ゐて、眞に健康な食慾の湧き上るのを感ずるのは、とりもなほさず食べる物が完全な榮養となつて、身體の各部分に新しい活力を供給し次第に體力の充實を見てゐるものと云ふ事が出來ます

衰弱や貧血の場合、榮養劑や造血劑を服用しても、あまり滿足な効果を見られないといふ聲を聞きますが、それは在來の榮養劑や造血劑は、多くは一二の榮養素や造血素を供給するといふだけで、例へば疲弊した農村に多少の物資を供給するといふ位の消極的の効果に過ぎなかつたからです。

若素（わかもと）はこれに反して、前述しました樣な獨特の「細胞原形質賦活作用」があつて、血液や榮養を造り出す機能を强め、自力で必要な榮養や血液を造り出させるのでありますから、疲弊した農村に確固たる産業の基礎を與へてやると同樣、その効果は永續的で確實であるのは當然であります。

增加する體重—虛弱體質の强化

既に消化機能が强められ、榮養の攝取が旺んになつて、身體の各部分に新しい活力が供給され、衰弱貧血の原因が取り除かれて來ますと、もう早病氣の治癒は時間の問題となり、瘦せ落ちてゐた肉もつき、緊張を缺いてゐた皮膚も引きしまつて、健康は次第に充實して來るのであります。

これは若素（わかもと）の在來の對症的な化學藥と異る所でありまして、化學藥にあつては、個々の症狀を抑へるのが任務でありますから、その度を過ごすと往々にして反對の症狀を引き起す樣な副作用があり、それだけで健康の充實を期することは困難であります

例へば常習便秘に對して下劑を連用してをりますと、腸粘膜を荒らし無力腸となつて、慢性下痢を引起すといふ樣な例であります。

若素（わかもと）にあつては、細胞原形質賦活作用で、まづ肉體の組織を强靭にし、各機能の實質を强めるのでありますから、度を過ごして副作用を起す樣な惧れは全くなく、連用すればいよく\その効果を確實にし、單に現在の病氣を輕くさせるだけでなく、進んで虛弱な體質を、强健な體質に改善して行くといふのがその特長であります。

粉末三十日分量 三百錠入 壹圓六拾錢

三百錠は大人は廿五日分量・十歳前後の兒童には約四十日・五歳前後には五十日分量・三歳前後には六十日量に當る

株式會社 わかもと本舗 榮養と育兒の會
東京芝公園・振替東京一七〇〇番・電話芝代表一一七五番

太陽の子

空に矢を射てほのぼのと笑ふ。弓を捧げ、手をさしのべ、太陽の子みたいに立つてゐる故、此處は高い丘であらう。

子供らよ！

勇氣と希望にみちた遊びの何んと純らけく愉しいことか。大空のかぎりなく蒼いことが！

高粱の枯葉が匂ふ。多はまぢかく迫つて來た。然し、子供らは弓をかゝげて高い聲で笑ふ。小鳥みたいに！……

皇帝陛下御眞影 小野科長奉戴

興安南省管下に御下賜の皇帝陛下御眞影は二十七日午後八時五十分新京發列車にて興安南省公署小野總務科長奉戴し四平街經由南送された

商議々員總會

商工會議所議員總會は二十七日午後三時から會議室にて開催、第二十九回滿洲商議聯合會の經過報告ありたる後左の議案の審議に移つた

一、來る十一月開催の定期總會附議事項に關する件

一、日本商工會議所第九回總會に關する件

十一月七日から "精神作興週間" 實施

全國相呼應して諸行事擧行 新京でも計畫打合せ

十一月七日から十四日まで一週間は"精神作興週間"として全國一齊に種々精神作興に關する行事を催されるが新京に於ても滿鐵事務局社會係が主宰して十日には精神作興詔書捧讀式、新京奬學資金により優良店員の表彰其他種々の催しを計畫してゐるが行事の具體的打合せ會議は十一月二日午後一時三十分から事務局會議室で開催される

飛行協會々員 第一回性能檢査

飛行協會第一回會員申込は約二百餘名に達したが同申込者の性能檢査は二十八日午前八時三十分から新京衛戍病院に於て小野、豐島兩軍醫、飛行隊丸山大尉等立會にて執行正準會員五十名を採用二十九日飛行協會本部で發表する、なほ選に洩れた申込者は第二回募集の際優先權を附される筈である

藤田部隊 鹿鳴林匪掃蕩

【安東國通】安東停車場司令部發表—廿六日午後一時頃中代部隊の藤田部隊は鳳城縣第七區草河嶺に潜伏中の鹿鳴林匪四十を發見、これを包圍攻擊四十分にして全滅的打擊を與へ四散せしめたが、この戰鬪においてわが砲兵一等兵古屋元廣君は頸部貫通銃創を受け戰死をとげた

敵の遺棄死體八、負傷一、捕虜四、鹵獲品小銃八、拳銃四

車內で給料遺失

新京特別市大經路小松アパート內神田淸氏は二十五日給料袋をうけ取つてそのまゝ同日午後二時四十分發列車で大連に旅行したが新京、大連間列車內でその給料袋四百圓そつくりを何處かで落してゐるのに二十六日午前七時二十五分大連について漸く氣づき新京、大連、奉天各警察署へ屆け出でた

商戰渦中に漁夫の利

引つ張り凧の特殊會社員 特約店、傳票の氾濫

氾濫する百貨店、充實する組合これに對する市中商店の經營合理化等々國都の商店界はこゝもと火花を散らす三巴の商戰を展開して猛烈な顧客の爭奪戰を演じてゐるが、消費者側からみればどんなに競爭が劇くならうが馬耳東風、とに角良い品物が安價に手に入れば萬々才である、ところでこの商戰の渦中にあつて思はぬ漁夫の利を收める一消費階級がある、商店にとつては幾ら高價に賣つても掛け倒れになれば元も子もなくなり、代金回收が先づ第一であるがこゝにその心配なく絶體安全といふ見極めをつけられたのが所謂新京に本社を有する特殊會社の購買層である、そこで一般市中商店は單獨で或は聯合してそれら特殊會社の特約店名儀を得、消費組合と同樣の傳給引去り傳票を發行して大いに購買の便宜を計らうとしてゐるが、特殊會社の中には既に消費組合の構成メンバーとなつて利用してゐるところもあり、又現金賣りをモットーとする百貨店方面でも傳票制度をもつて何卒弊店にお越し下さいと申出る現狀にあり、引張り凧の特殊會社員こそ大威張りである

無許可で踊らし 新京會館お目玉

日本橋通り八十五番地ダンスホール新京會館方では三十餘名ダンサーのうち九名までが無許可で踊つており、ひどいのになると五ヶ月も放たらかしてゐるものがあることが判明し、新京署保安係では營業主、マネジャーを呼び出し嚴重說諭の上始末書一本入れ醜ダンサー九名も一人々々呼び出しお目玉喰つて漸く願書を提出した

▽……竣工近い日本毛織の外觀

七萬の警察官のため 警察歌を募集

士氣振作と精神的團結への最優秀歌篇を制定

滿洲國全七萬の警察官のための警察歌が募集されることゝなつた、すなはち、民政部警務司に於ては躍進滿洲國統治の第一線に治安の重責を其の雙肩に背負つて立ち日夜の討匪に常に生命の危險を曝らしつゝ眞に獻身犧牲的奮闘を續けつゝある日系及滿系全七萬警察官の爲め警察歌を制定し特別行事の際等は勿論日常起居間に於ても之を愛唱する事に依つて建國精神を確把徹底せしむるは勿論警察に對する共通的敬愛の念を培養深化し以つて全警察官の精神的團結と其の重責達成の爲めの士氣の振作に資し併せて警察官の正しき情緒の糧たらしむる事となつたが最も優秀なる歌篇を撰定せんが爲め左記要領に依つて廣く一般に懸賞募集する事になつたものである

—應募要項—

一、趣旨

道義世界の建設、民族の協和、日滿の不可分、王道の實踐等を目標とする新興滿洲國建設の重要使命の第一線に立つ警察官の重要使命を高唱し以つて犧牲奉公融和の警察精神を鼓舞激勵するものなること

二、歌詞、歌型日滿語孰れにても可、一篇五節以內

三、賞金

一等　三百圓（一人）

二等　百　圓（二人）

四、投稿先 滿洲國新京民政部警務司規畫科

五、締切 康德四年（昭和十二年）一月十日

六、發表 康德四年二月二十日

七、審査 滿洲國民政部警務司

八、備考

1、當選歌の著作權は滿洲國民政部警務司に歸屬するものとす

2、應募原稿は當落共一切返還せず

3、應募用紙隨意但し「警察歌原稿」と表記すること

4、應募者住所氏名は明記し略歷一通添付のこと

渡邊警察隊 大淸字殘匪を全滅

【鳳凰城にて宮崎特派員發】本溪湖渡邊警察隊麾下の各隊は廿六日午前一時の眞夜中南墳驛西方四キロ洋木溝方面に潜伏中の匪賊の足跡を追ひ、大淸字殘匪を南墳驛西方八キロの地點においてつきとめ折柄の降雨を衝いてこれを包圍攻擊しこれを全滅せしめた

特別市公署廳舍 大同大街に新築

經費百三十萬圓で明春着工

長らく問題となり一說には移轉後の國務院跡に其まゝ引移ると言はれた特別市公署廳舍が右說を蹴して大同大街の一角の中銀横か或は般若寺傍空地に眞に國都に相應しい市政の府として堂々新築されることゝなつた經費は百三十萬圓と言ふ老犬なもので既に政府の認可も得、二ケ年繼續事業としていよ〳〵明春解氷とともに着工するがその豫算百三十萬圓は半分を政府の補助金とし、一半は市債發行によつて賄はれることゝなつてゐる、右に就き韓市長は語る

この廳舍は舊時代官吏登用試驗場たる考試院であり其後中學校として使用され建國とともに市廳舍となつたが古い建物のことゝて既に至る所が腐朽し市長の應接室すらないと言つたお粗末なものだ、治外法權が撤廢されればいきほひ市政も膨脹し、現在ですら吏員の收容に狹隘を感じてゐる、殊に四年後の東京オリンピック大會の外客が東京視察の際のことを思つてもこんな貧弱な廳舍ではそれこそ物笑ひだ

實業聯合會の臨時總會

日滿實業團體聯合會では二十八日午前九時から記念公會堂にて臨時總會を開催する

驛貴賓玄關口改造に着手

驛前廣場は交通整理も現在の施行法で落着き照明裝置も計畫されて着々と國都玄關として辱しからぬ整備を具へて來たので驛では貴賓玄關口が元來係員の出入口として設置されたもので何等の裝飾もなく且相當古く損傷の個所もあつて不體裁であるとて貴賓玄關に相應しいものにと奉天鐵道事務局に申請し目下改造に着手してゐる

滿鐵、國婦でも 討伐隊慰問袋を募集

▽……來月二日打合會議開催

困苦欠乏に耐へ第一線に活躍してゐる皇軍並に警察隊に對し市民として感謝の意を捧げるため滿鐵新京地方課、國防婦人會、在京三新聞社及滿日社が主催となり約三萬個の慰問袋を募集しやうといふ議が起りこれが打ち合せ會議は十一月二日午後二時から滿鐵事務局會議室で開催される

放送局でラヂオ販賣人募集

電々會社では滿洲放送事業の普及發達を圖る爲電々型受信機を作製し一般大衆に呼掛けることゝなつたことは既報の通りであるが新京放送局綜合放送開始も間近に迫つたので此の機會を利用して大販賣戰を開始することゝなり販賣人を募集して居る、一日一台の賣上に依り相當收入を得られるので希望者も多いから應募者は至急放送局へ申出ありたいと因に條件は二十歲以上の日滿人男子で保證人二名（內一名は電々社員）を要すると

竊盜が最も多い 次が詐欺恐喝

九月中新京署管內犯罪調査

九月中に於る新京署管內の犯罪總數は百八十五件、その外警察犯處罰規則違反二百四十九件合計四百卅四件に對して犯人の檢擧をみたものはその約九割弱に相當する三百八十七件で本年度の最高成績を示してゐる、最も多い犯罪は竊盜の百三十九件、次は詐欺恐喝の二十二件の順になつてゐる、なほこれ等犯罪で蒙つた被害額は現金六千六十圓、物品價格四千九百三十六圓合計一萬九百九十六圓の多額にのぼり發見された分が現金二百九十四圓、物品價格で七百八

借地人の希望を聞く 座談會を開催

三角地帶、頭道溝埋立地中心に

滿鐵が一般に解放した新京中央通の三角地帶及び頭道溝埋立地に關し滿鐵側の意向を傳へ借地人の希望を聞くため十一月二日午前十時から事務局三階大會議室に於て座談會を開催することゝなつた、當日は滿鐵側から田中地方課長、興沼參事、岸水地方係長、駒井元土地係主任、借地人約百五十名が出席する豫定であるが滿鐵としては同地の衛生、建築道路、土木等につき希望を述べるものと見られる

通話所新設

電々會社では濱江省葦河縣葦河城內歐陽街に葦河通話所を、同省東寧縣小綏芬正陽街に小綏芬通話所を設置し來る十一月一日より事務を開始する

古本交換會 一千五百册の申込

新京滿鐵圖書館の古本交換會申込受付は二十五日で締切つたが集つた古本約一千五百册これを各分類賣價表を作製交換即賣會は十一月三、四兩日に圖書館で開催される

…十四圓合計一千八十七圓の約一割に過ぎない

新京神社總代會

新京神社總代會は二十九日午後一時三十分から事務局會議室に於て開催、祭器庫並に門塀工事費支拂に關する件、氏子總代長選擧の件、供進金徵收の件、神職兼務に關する件等につき協議する

飛行協會が結成されて以來國都の航空熱の勃興は俄然素晴らしいものがあるが、何と言つても寵兒はグライダーである、現在協會は二台のプライマリーを備へて毎日曜指導者の練習に供してゐるが押すな〳〵の盛況で一、二分の飛翔にものゝ一時間もたくなければ一巡してこない、少年時代の公園のスベリ台を思ひださせるものがある、▲しかしスベリ台と違つてグライダーを飛ばせるのは全員の協力一致によりパチンコの樣にゴムを引ばつて彈かねばならぬから老頭兒連には相當な勞働ださうである それを ものとも せずエンサ〳〵やつて近代スポーツの醍醐味を味はつてゐる滿洲國の大官連も大部あるが、▲その中水際だつて上手なのが文敎部の皆川總務司長で證聯の田中主事が「若い者跣足」と太鼓判押してゐるから豈し頼もしい

三ヶ月實滿儀豫而病氣療養中の處藥石効無く昨二十七日午前六時死去仕り候

追而葬儀は本二十八日午後三時西本願寺に於て相營可申候

昭和十一年十月二十八日

父　西庄太郎

親戚總代　淺田才次郎

友人總代　丸山益三